

令和5年度

区政モニターアンケート（第1回）

結 果

調査内容	「広報」について
調査期間	令和5年4月23日から5月15日
調査対象	区政モニター（100名）
回答数	85名（回収率85%）

※各設問でお寄せいただきました意見などの記述は、ほぼ原文のまま掲載させていただいているため、体裁は統一しておりません。また、回答比率は、小数点第一位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。ご了承ください。

令和5年5月30日
千代田区政策経営部広報広聴課

区政モニターの内訳（令和5年5月現在）

（ ）内は今回アンケートの回答者数

年齢別の内訳

10歳代	1名	(0名)
20歳代	16名	(15名)
30歳代	27名	(22名)
40歳代	27名	(24名)
50歳代	16名	(13名)
60歳代	7名	(6名)
70歳代	5名	(4名)
80歳代	1名	(1名)
合計	100名	(85名)

在住・在勤・在学の内訳

在住	83名	(68名)
在勤	17名	(17名)
在学	0名	(0名)
合計	100名	(85名)

【目 次】

※下記目次では、実際の設問を簡略表記としています。

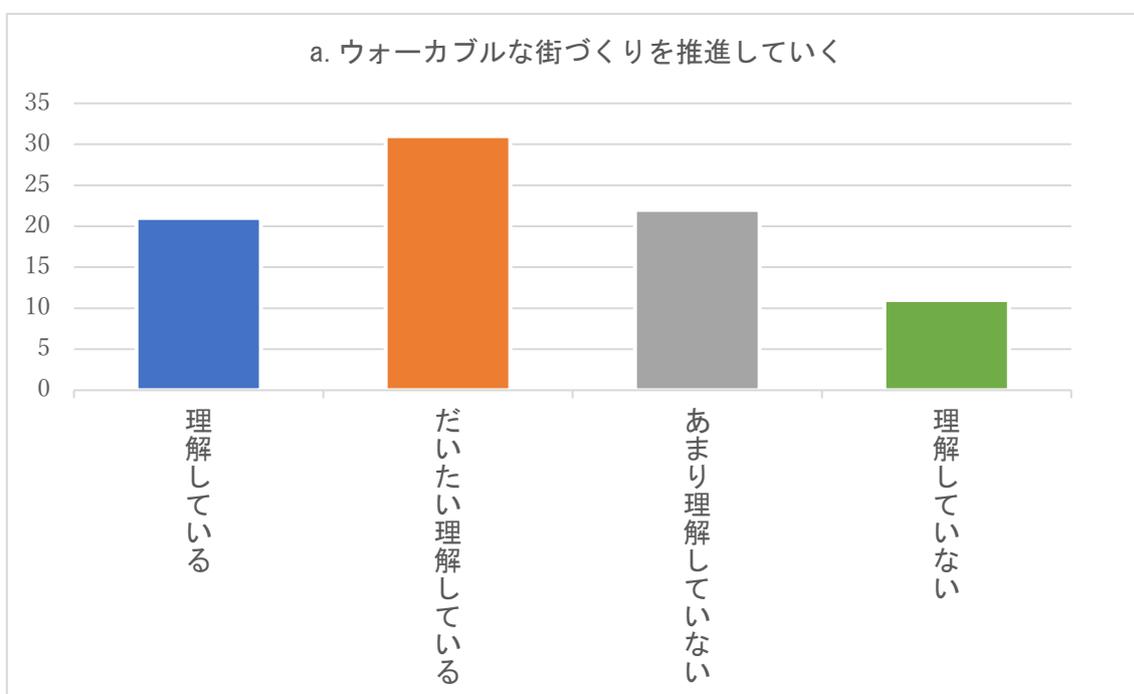
Q 1	広報千代田で使用した用語の意味について	5
a.	ウォークアブル な街づくりを推進していく	5
b.	プレイスメイキングの実証実験を行う	6
c.	大手町・丸の内・有楽町地区の約 100 か所のデジタルサイネージを表示	7
d.	「九段南一丁目地区まちづくりガイドライン」を策定	8
e.	活動地域に関わる一人一人がエリアマネジメント活動を行う	9
f.	新ちよだアートスクエア基本構想を策定	10
g.	地域に住み、働き、学び、訪れる人たちの QOL を向上させる	11
h.	フレイル予防のため運動する	12
i.	キックオフ会議を行う	13
j.	カーボンニュートラルの実現に取り組んでいく	14
k.	クラウドファンディングで寄付を募る	15
l.	DX（デジタルトランスフォーメーション）で業務を効率化	16
m.	食べきれない食品はフードドライブ実施会場へお持ちください	17
n.	まちづくりプラットフォームについて検討する	18
o.	チームビルディングでグループの能力を向上させた	19
p.	オープンハウス型の説明会を実施する	20
q.	現在の校舎はユニバーサルデザインで設計され、2012 年に完成した	21
r.	eスポーツ活用は健康寿命延伸、認知症予防などへ大きな期待が寄せられている	22
s.	これから伸びるスタートアップ企業に、投資をおこなった	23
t.	オンブズパーソンが、ご自身の利害にかかわる苦情を迅速に解決します	24
u.	広報紙を区内全戸にポスティングする	25
v.	災害ダッシュボードの実証実験がはじまります	26
w.	ラストワンマイルを意識した行政を推進します	27
x.	人間の多様性を理解・尊重する子どもを育成し、インクルーシブ教育を推進する	28
y.	LGBTQに関する職員ハンドブック	29
z.	国連サミットで SDGs が提唱されました	30

Q 2	広報千代田や区のホームページで使用されている漢字の行政用語について	31
a.	行政財産	31
b.	区画整理	32
c.	公益通報	33
d.	公共の福祉	34
e.	固定資産台帳	35
f.	債務負担行為	36
g.	成年後見制度	37
h.	専決処分	38
Q 3	最も身近な動画視聴サービスをお選びください。	39
Q 4	YouTube や SNS をどの機器から視聴していますか？	40
Q 5	「スマートニュース」を日頃利用していますか？	41
Q 6	「Yahoo! JAPAN」のサイトで「千代田区」情報画面②をご覧になっていますか？	42
Q 7	区の情報が見られるサービスができた場合、どのくらい見ると思いますか。	43
Q 8	千代田区が行う広報について、ご意見がありましたらご記入ください。	44

Q 1 広報千代田で使用した太青字の行政用語や和製英語等のうち用語の意味が区民に伝わっているのか確認したため、各用語の意味について妥当なものをお選びください。

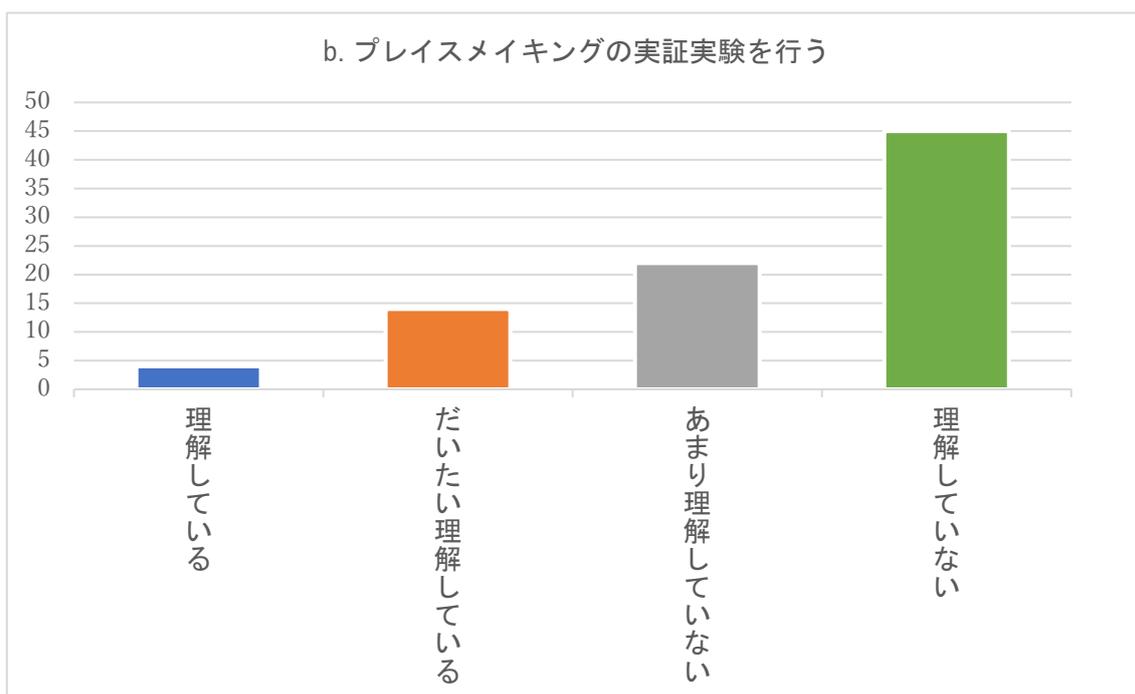
a. ウォークブルな街づくりを推進していく

項目	回答数
理解している	21
だいたい理解している	31
あまり理解していない	22
理解していない	11



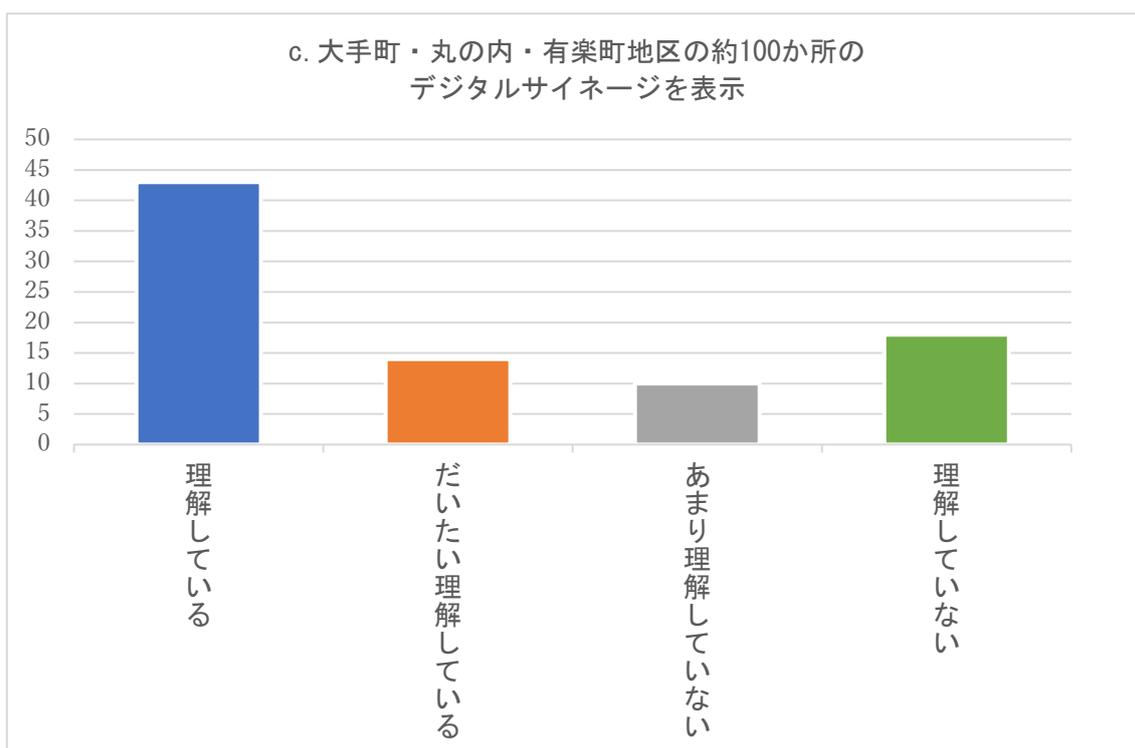
b. プレイスメイキングの実証実験を行う

項目	回答数
理解している	4
だいたい理解している	14
あまり理解していない	22
理解していない	45



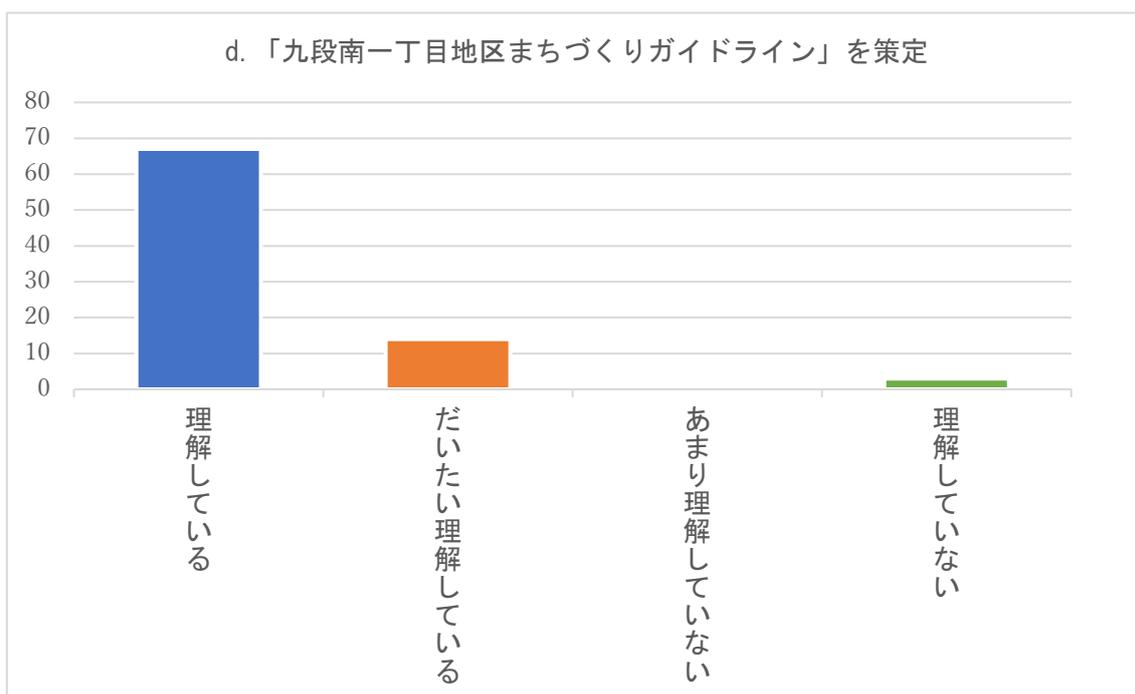
c. 大手町・丸の内・有楽町地区の約100か所のデジタルサイネージを表示

項目	回答数
理解している	43
だいたい理解している	14
あまり理解していない	10
理解していない	18



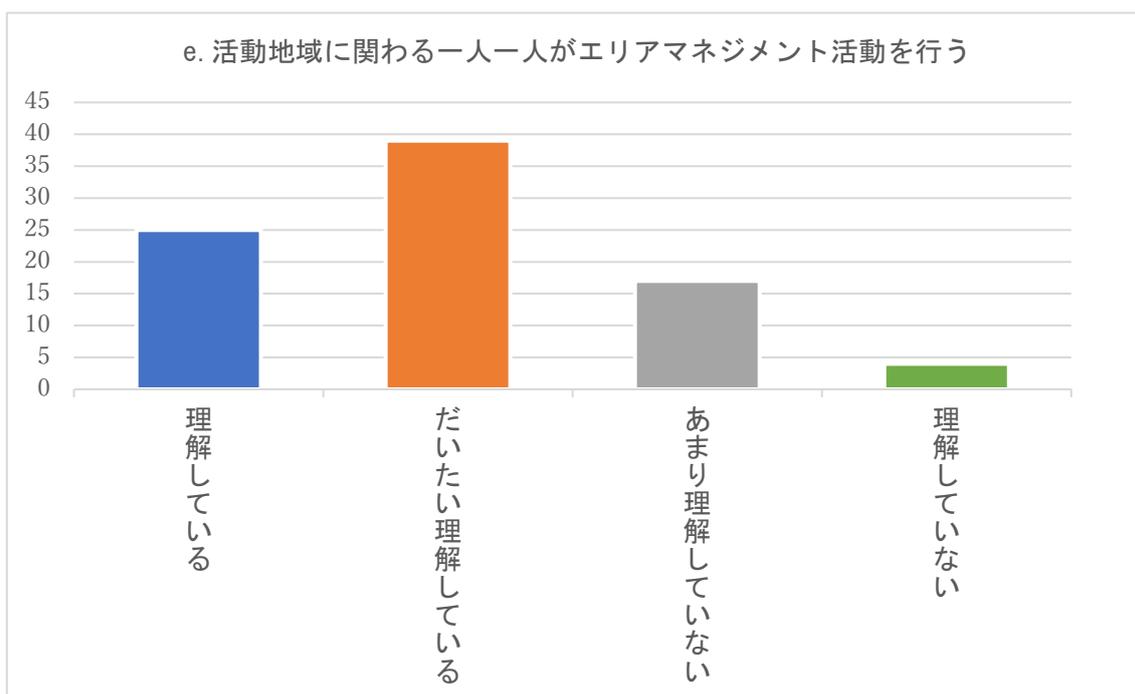
d. 「九段南一丁目地区まちづくりガイドライン」を策定

項目	回答数
理解している	67
だいたい理解している	14
あまり理解していない	1
理解していない	3



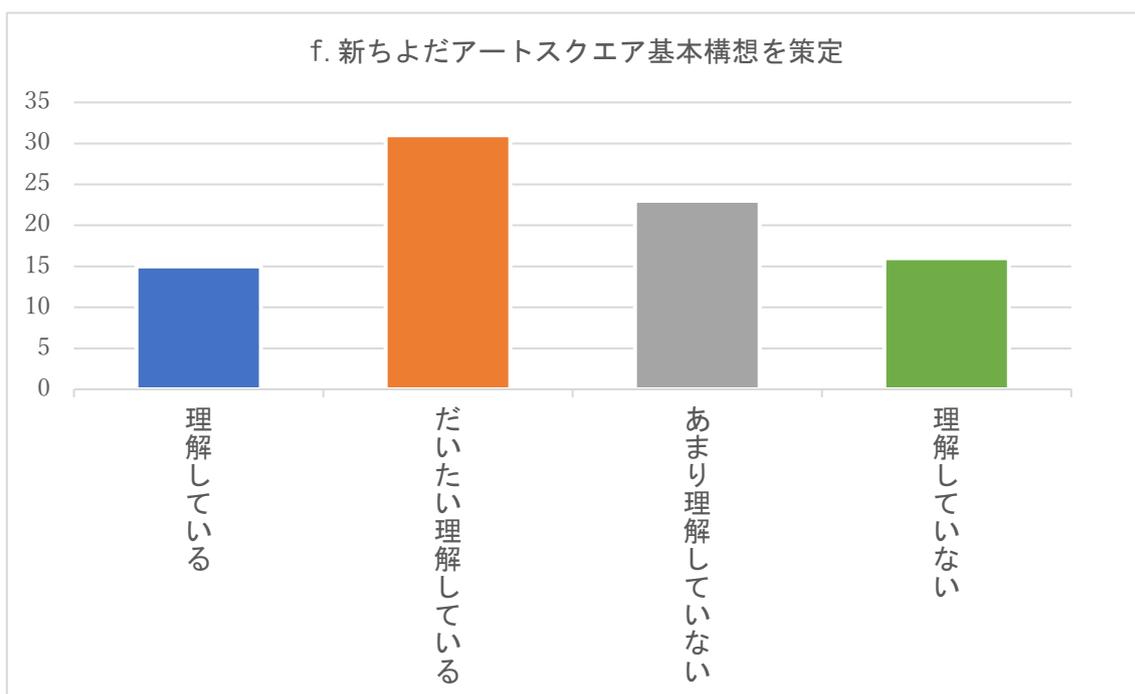
e. 活動地域に関わる一人一人がエリアマネジメント活動を行う

項目	回答数
理解している	25
だいたい理解している	39
あまり理解していない	17
理解していない	4



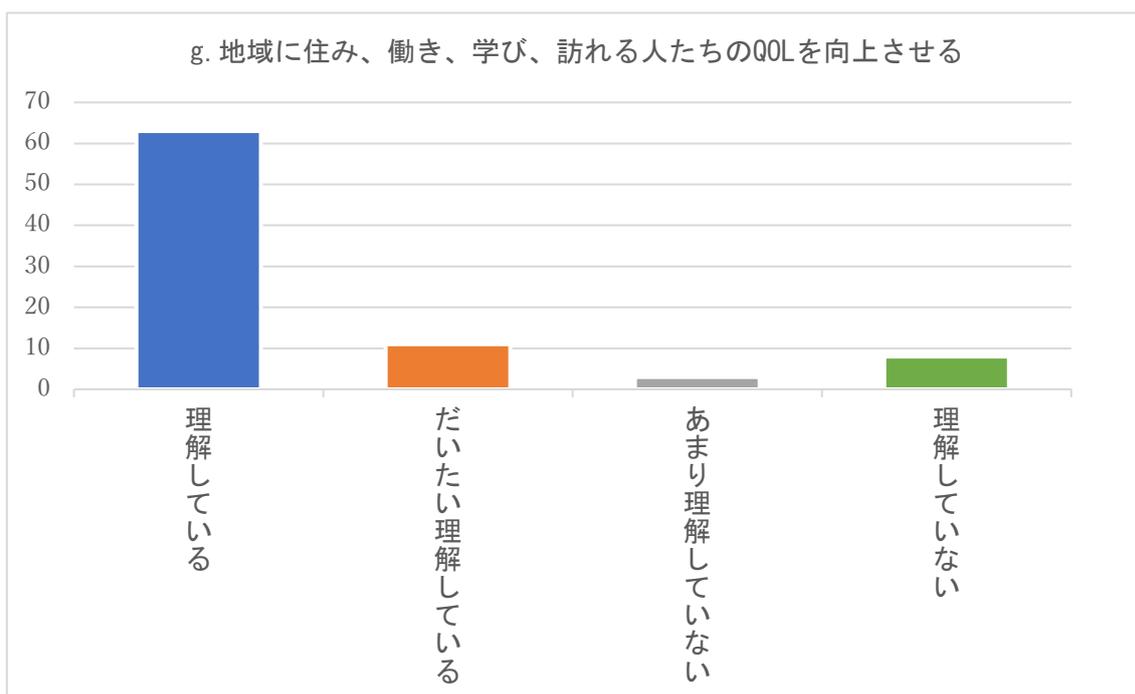
f. 新ちよだアースクエア基本構想を策定

項 目	回答数
理解している	15
だいたい理解している	31
あまり理解していない	23
理解していない	16



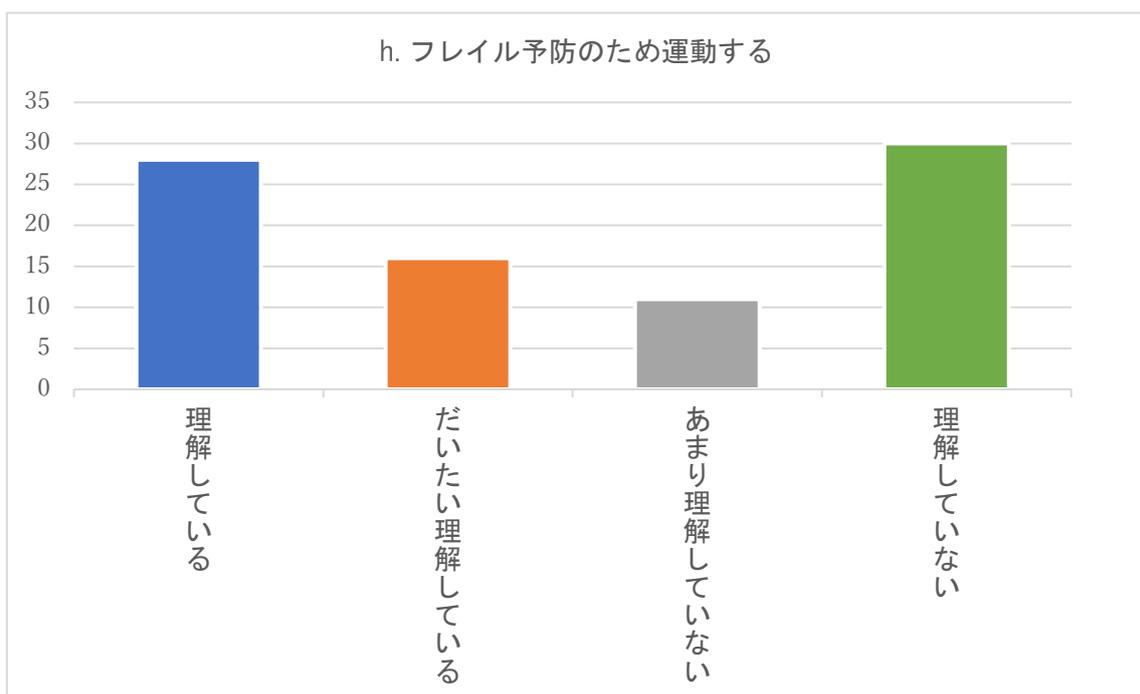
g. 地域に住み、働き、学び、訪れる人たちの QOL を向上させる

項目	回答数
理解している	63
だいたい理解している	11
あまり理解していない	3
理解していない	8



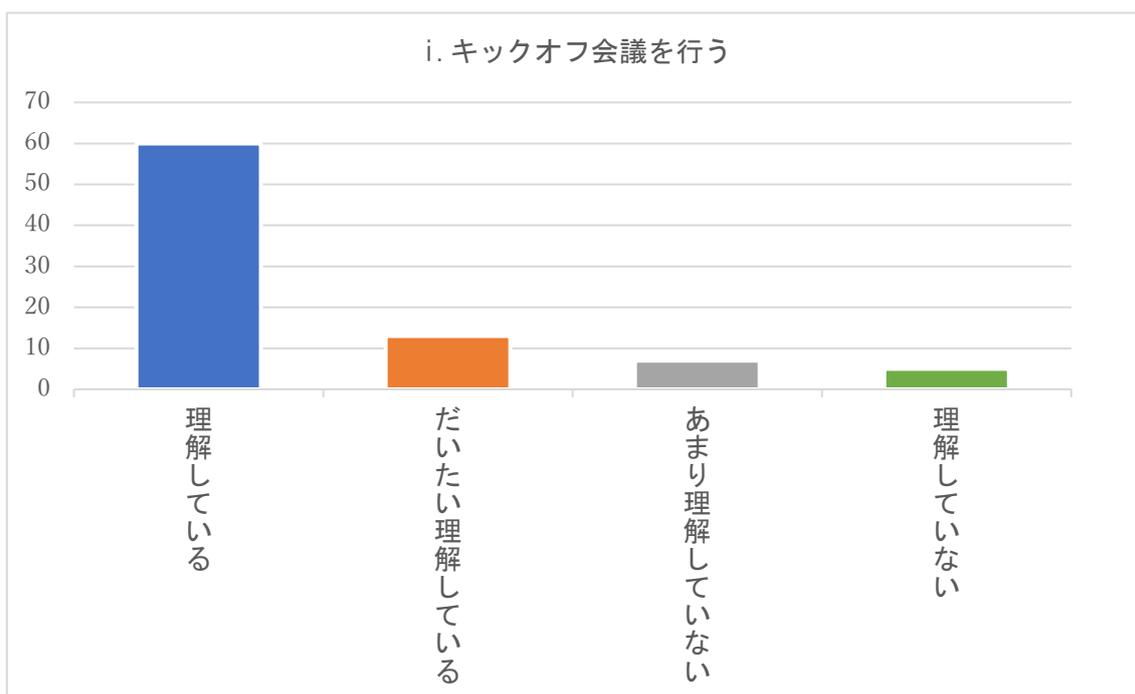
h. フレイル予防のため運動する

項目	回答数
理解している	28
だいたい理解している	16
あまり理解していない	11
理解していない	30



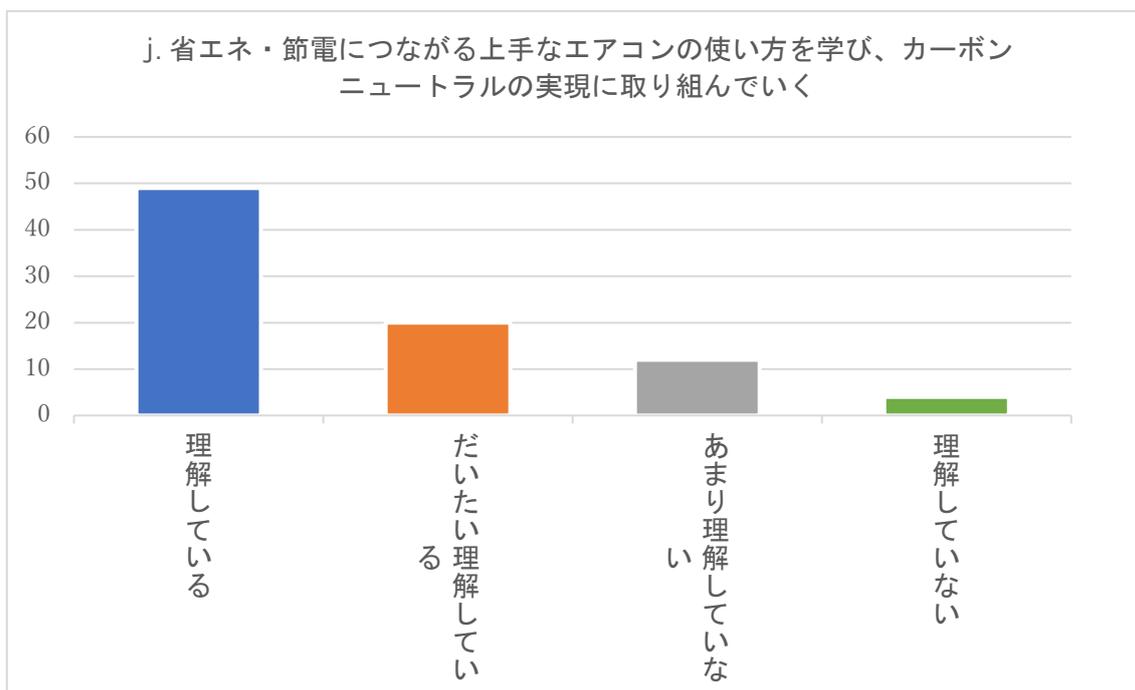
i. キックオフ会議を行う

項目	回答数
理解している	60
だいたい理解している	13
あまり理解していない	7
理解していない	5



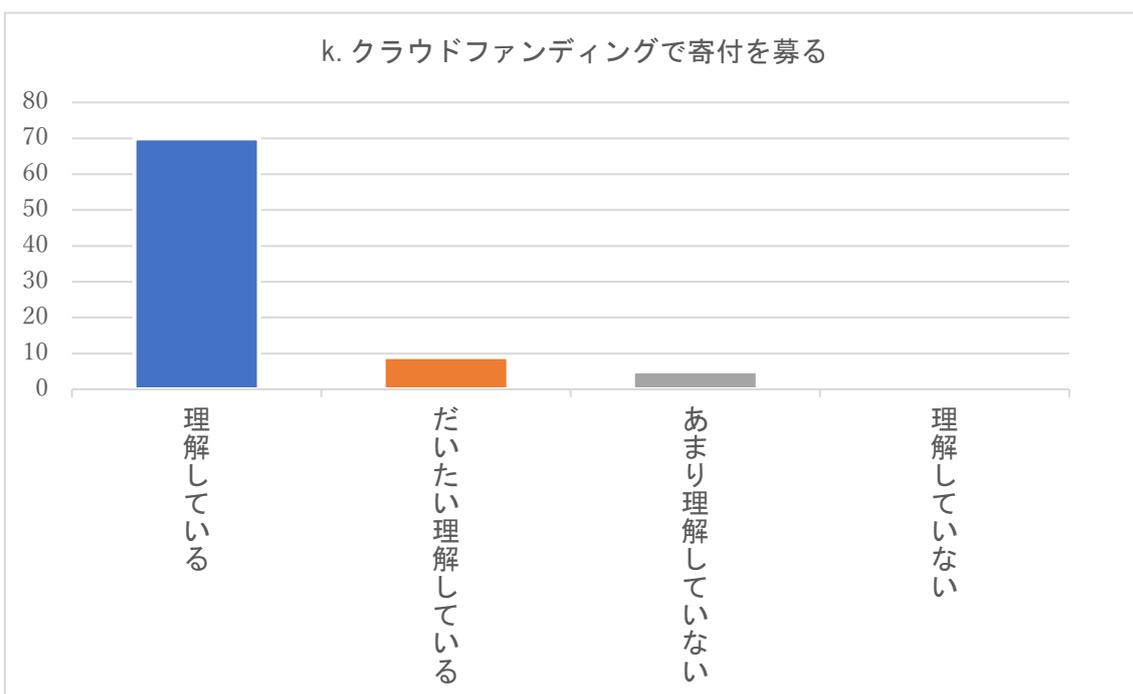
j. 省エネ・節電につながる上手なエアコンの使い方を学び、カーボンニュートラルの実現に取り組んでいく

項目	回答数
理解している	49
だいたい理解している	20
あまり理解していない	12
理解していない	4



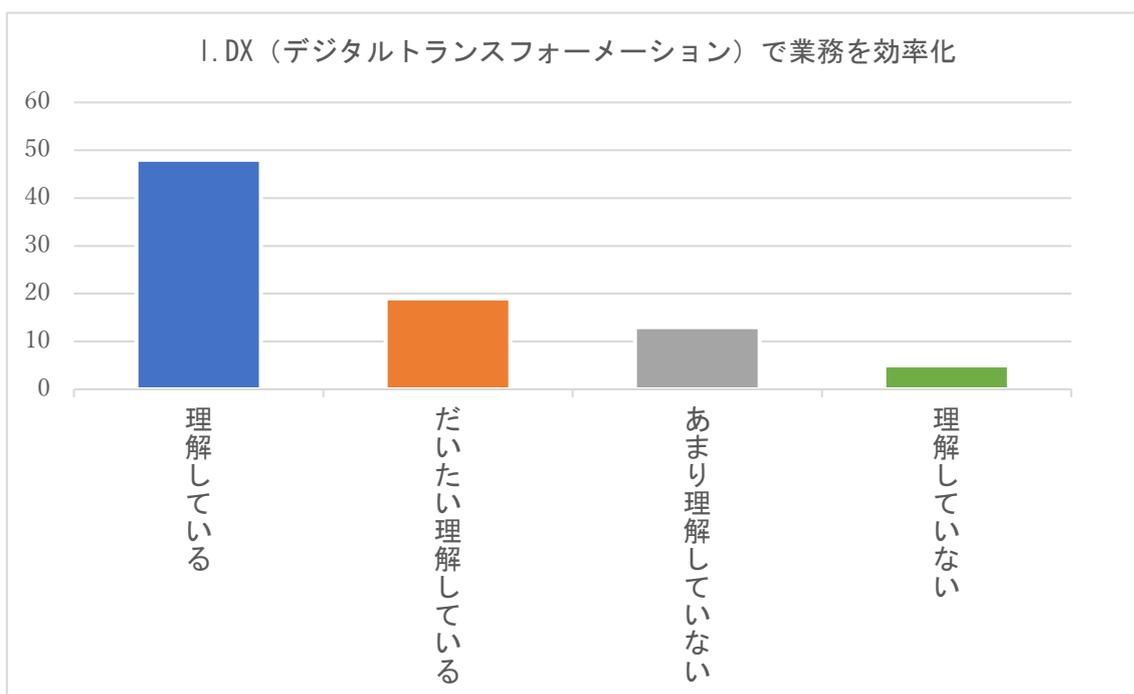
k. クラウドファンディングで寄付を募る

項目	回答数
理解している	70
だいたい理解している	9
あまり理解していない	5
理解していない	1



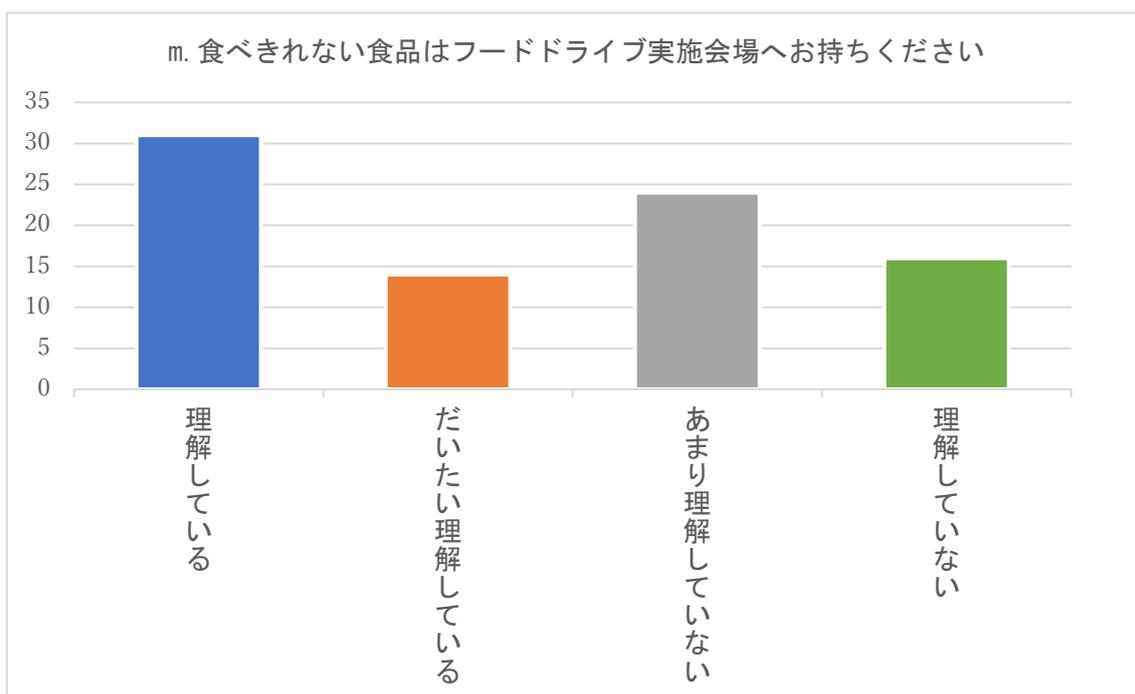
1. DX（デジタルトランスフォーメーション）で業務を効率化

項目	回答数
理解している	48
だいたい理解している	19
あまり理解していない	13
理解していない	5



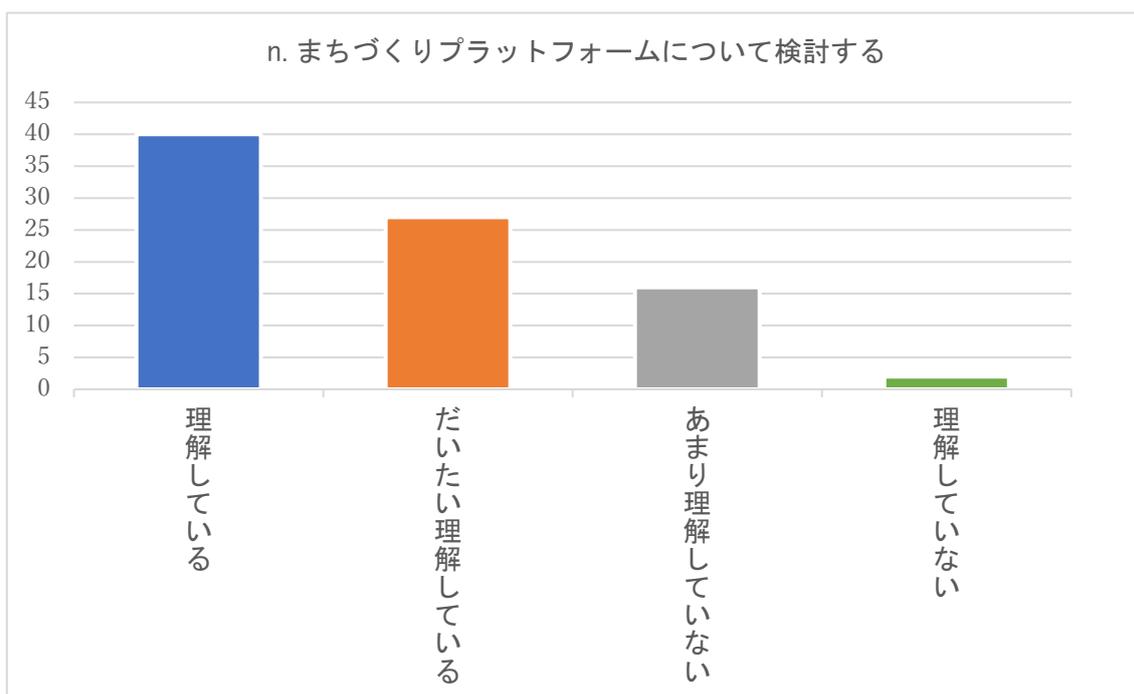
m. 食べきれない食品はフードドライブ実施会場へお持ちください

項目	回答数
理解している	31
だいたい理解している	14
あまり理解していない	24
理解していない	16



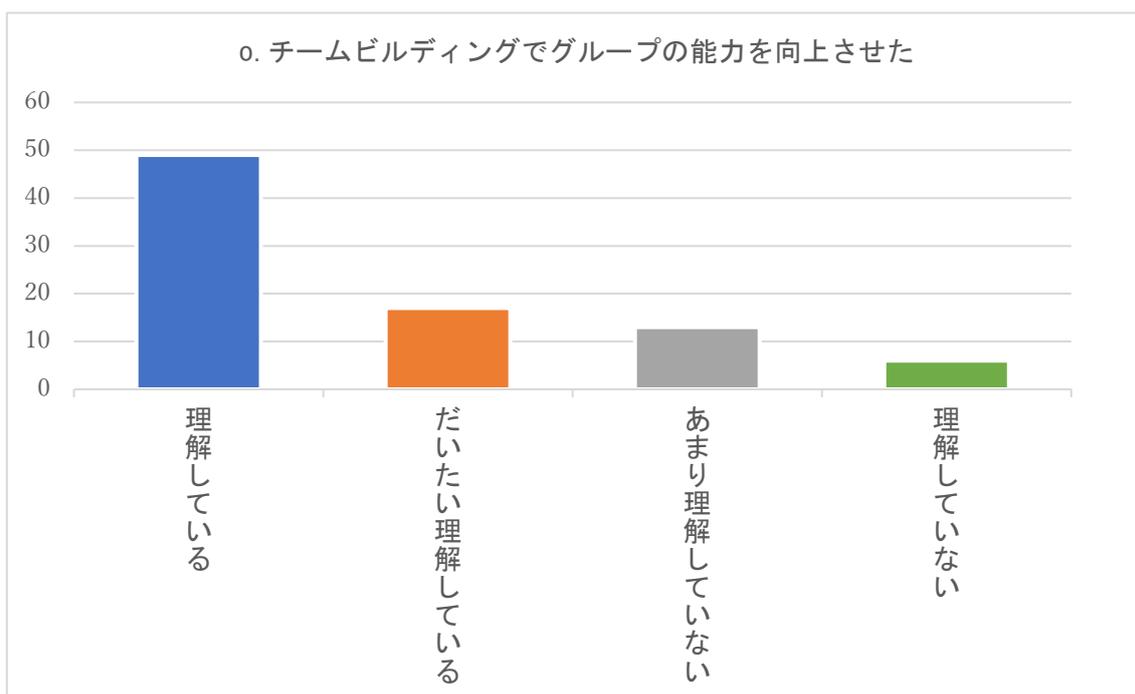
n. まちづくりプラットフォームについて検討する

項目	回答数
理解している	40
だいたい理解している	27
あまり理解していない	16
理解していない	2



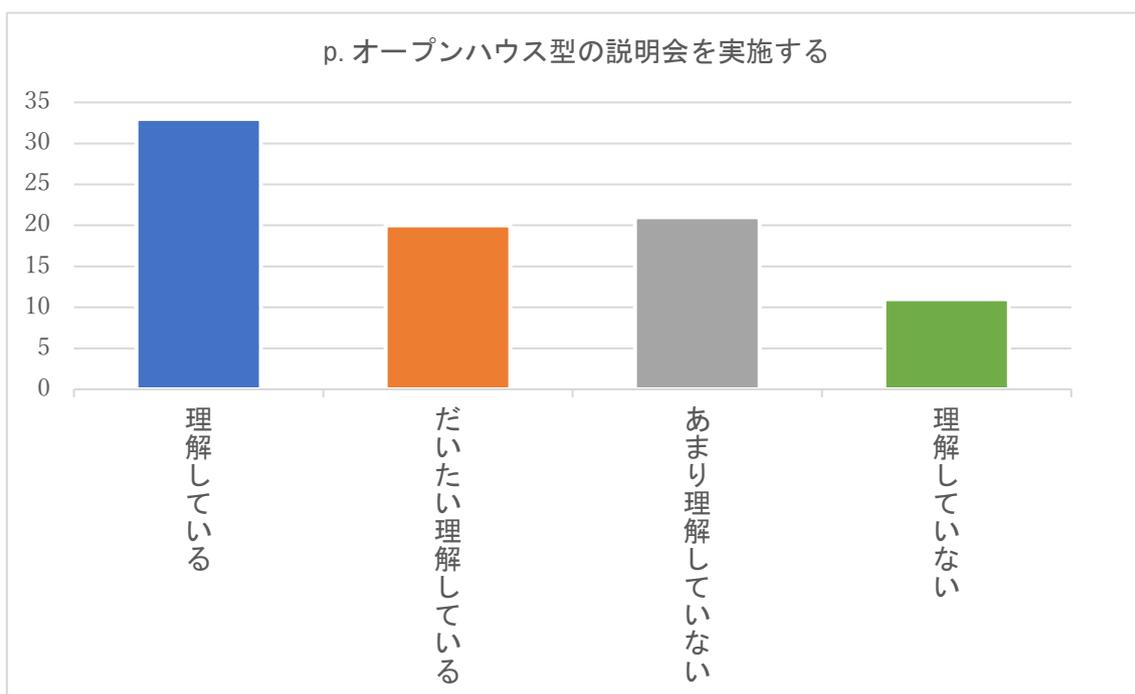
o. チームビルディングでグループの能力を向上させた

項目	回答数
理解している	49
だいたい理解している	17
あまり理解していない	13
理解していない	6



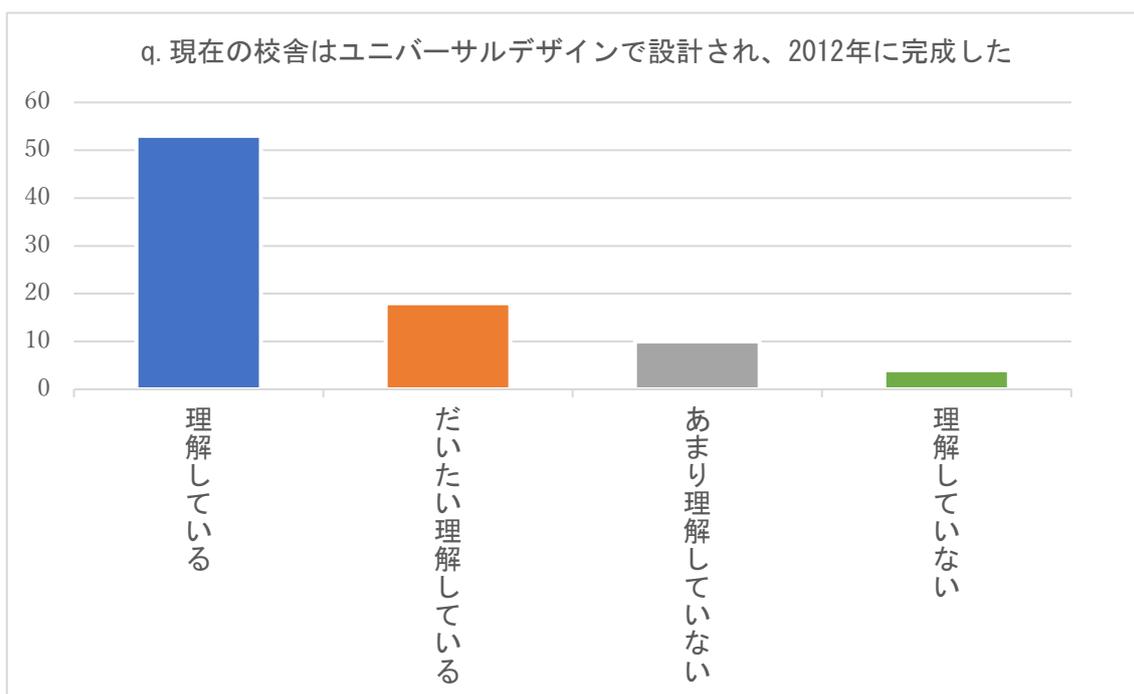
p. オープンハウス型の説明会を実施する

項目	回答数
理解している	33
だいたい理解している	20
あまり理解していない	21
理解していない	11



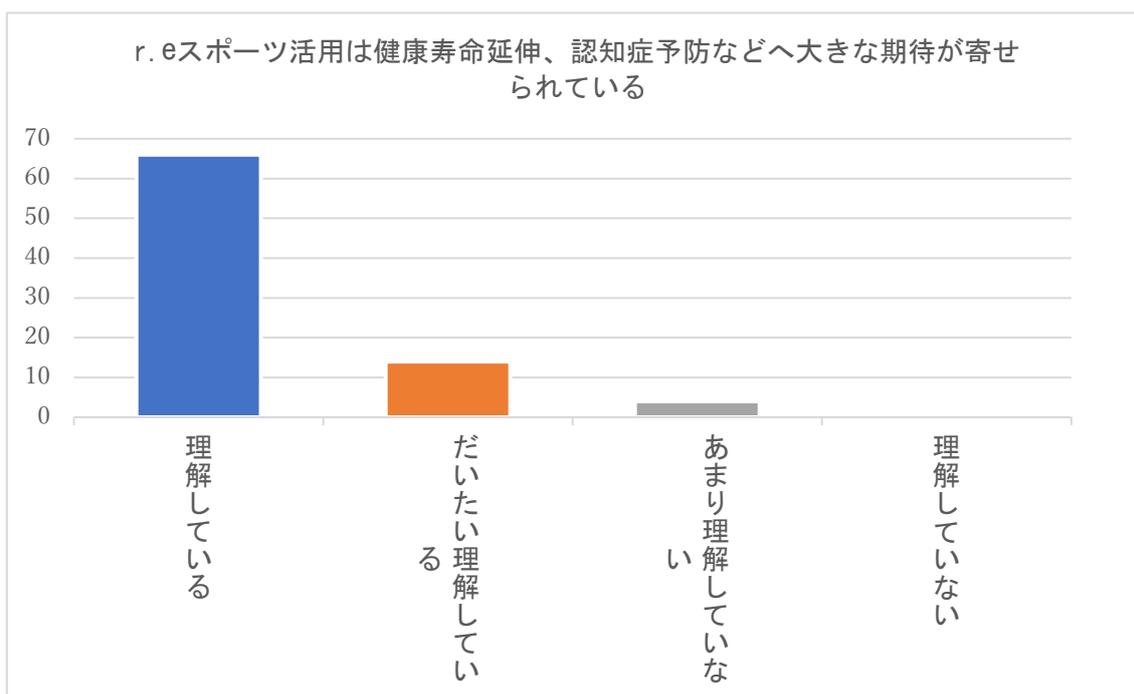
q. 現在の校舎はユニバーサルデザインで設計され、2012年に完成した

項目	回答数
理解している	53
だいたい理解している	18
あまり理解していない	10
理解していない	4



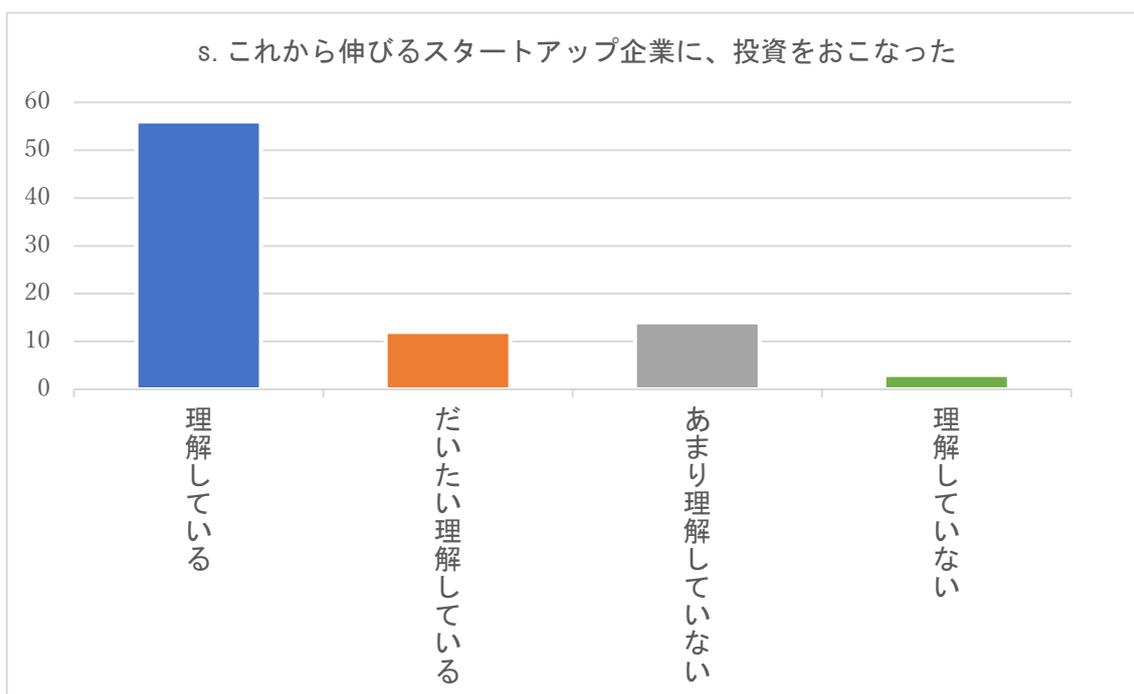
r. eスポーツ活用は健康寿命延伸、認知症予防などへ大きな期待が寄せられている

項目	回答数
理解している	66
だいたい理解している	14
あまり理解していない	4
理解していない	1



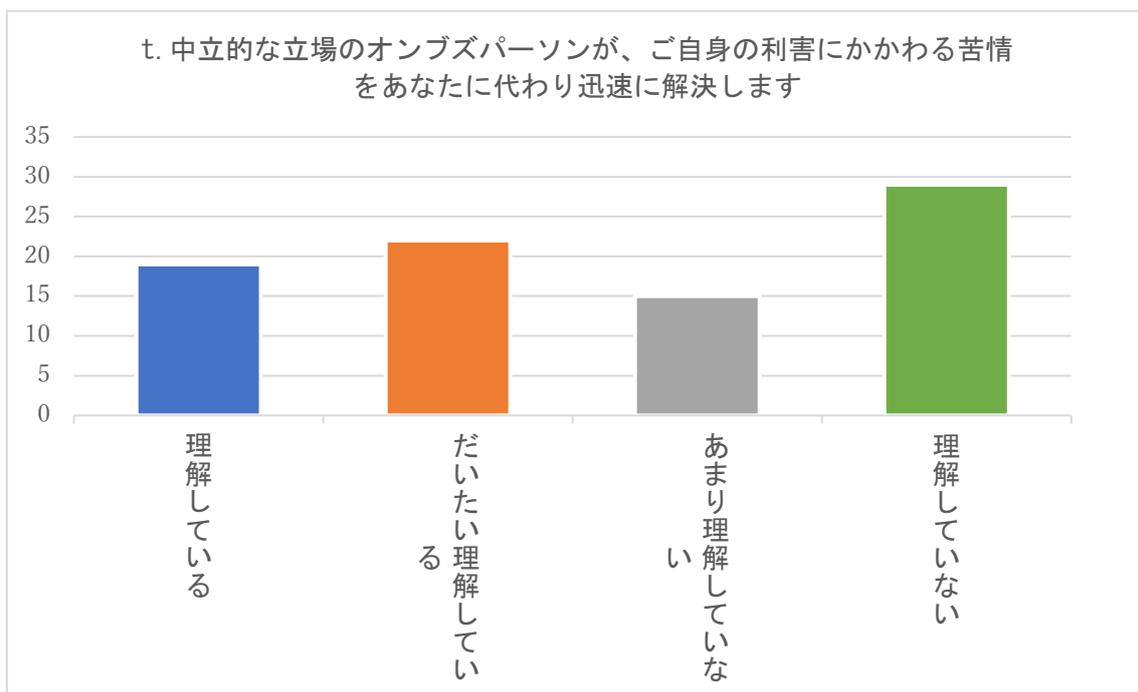
s. これから伸びるスタートアップ企業に、投資をおこなった

項目	回答数
理解している	56
だいたい理解している	12
あまり理解していない	14
理解していない	3



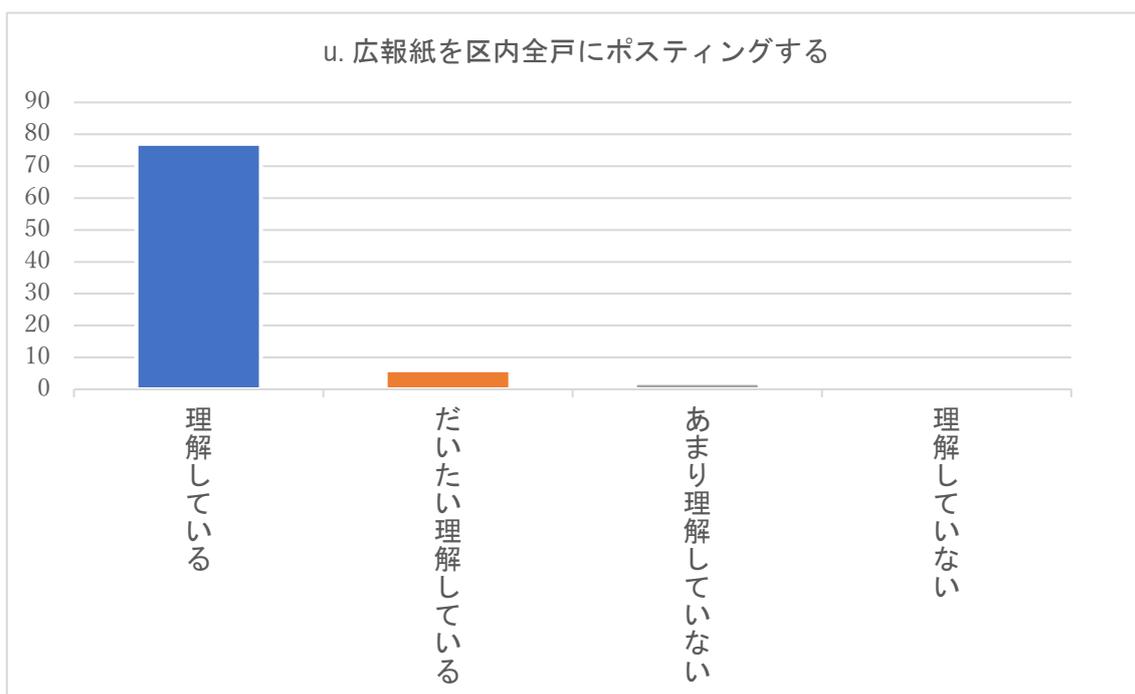
t. 中立的な立場のオンブズパーソンが、ご自身の利害にかかわる苦情をあなたに代わり迅速に解決します

項目	回答数
理解している	19
だいたい理解している	22
あまり理解していない	15
理解していない	29



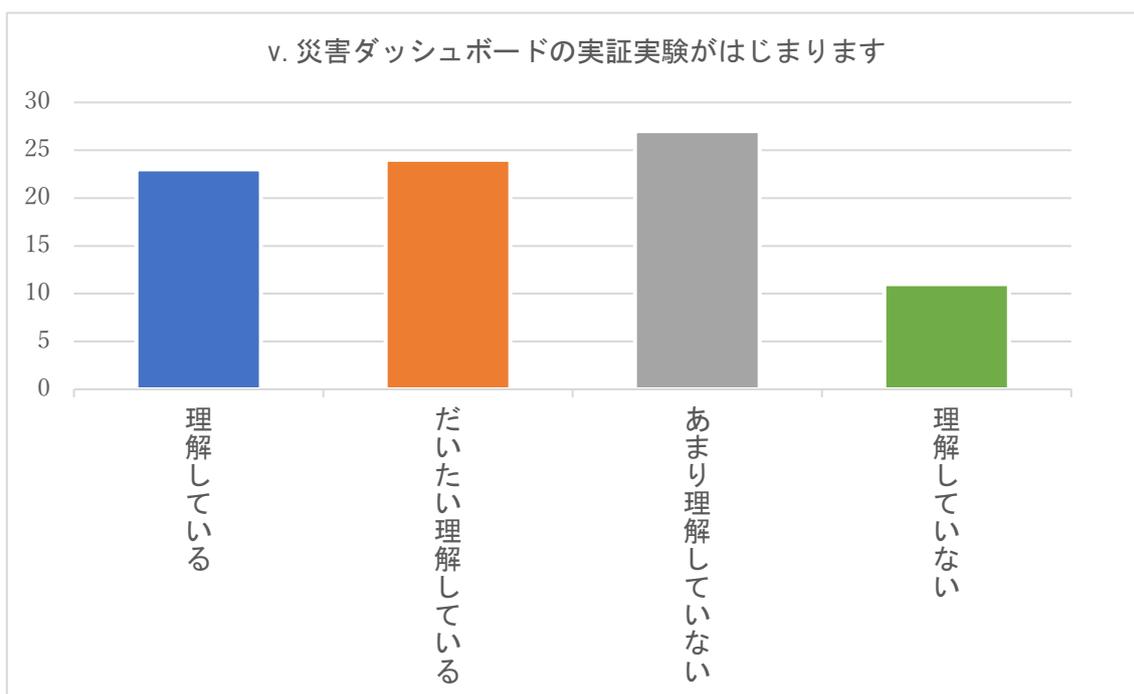
u. 広報紙を区内全戸にポスティングする

項目	回答数
理解している	77
だいたい理解している	6
あまり理解していない	2
理解していない	0



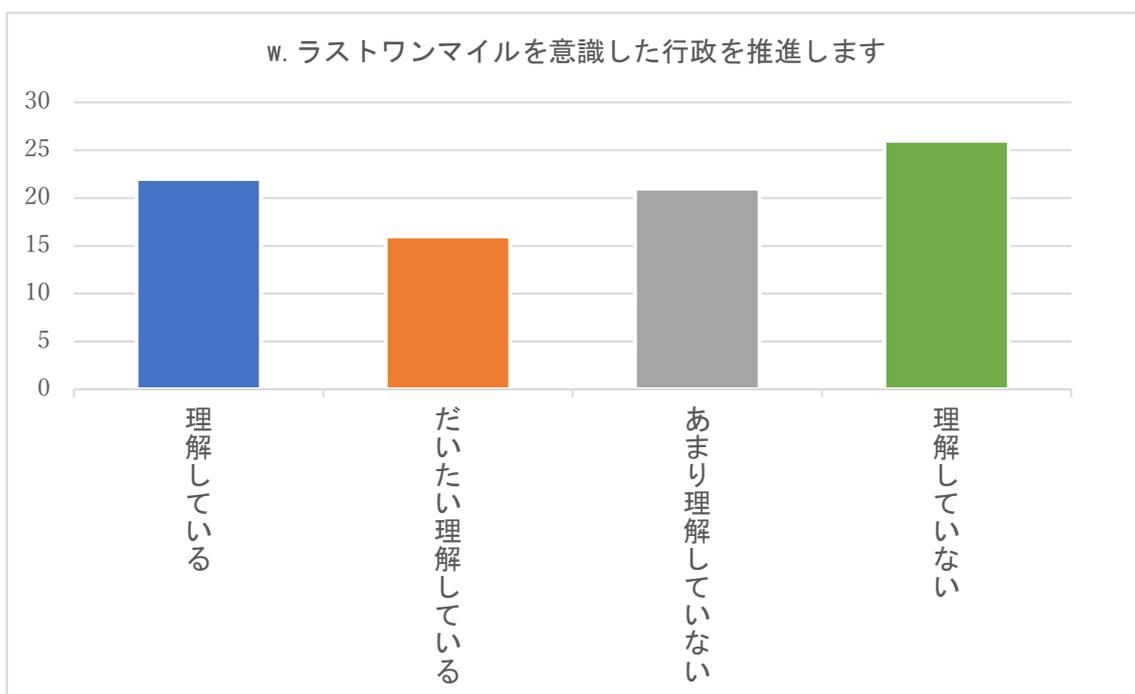
v. 災害ダッシュボードの実証実験がはじまります

項目	回答数
理解している	23
だいたい理解している	24
あまり理解していない	27
理解していない	11



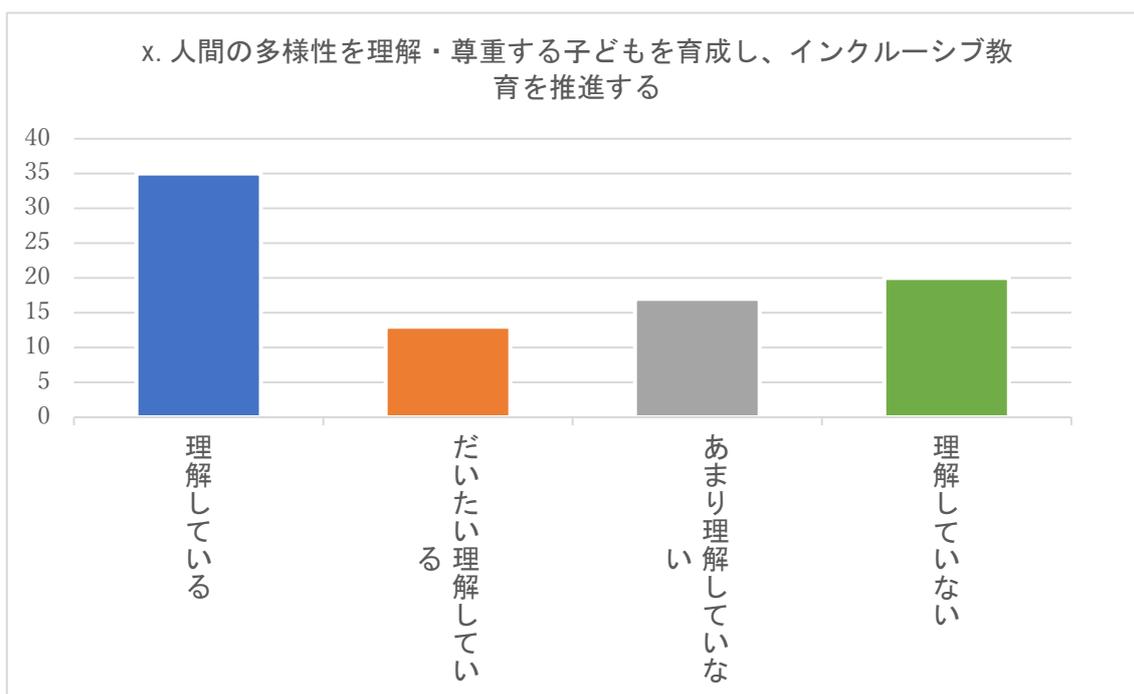
w. ラストワンマイルを意識した行政を推進します

項 目	回答数
理解している	22
だいたい理解している	16
あまり理解していない	21
理解していない	26



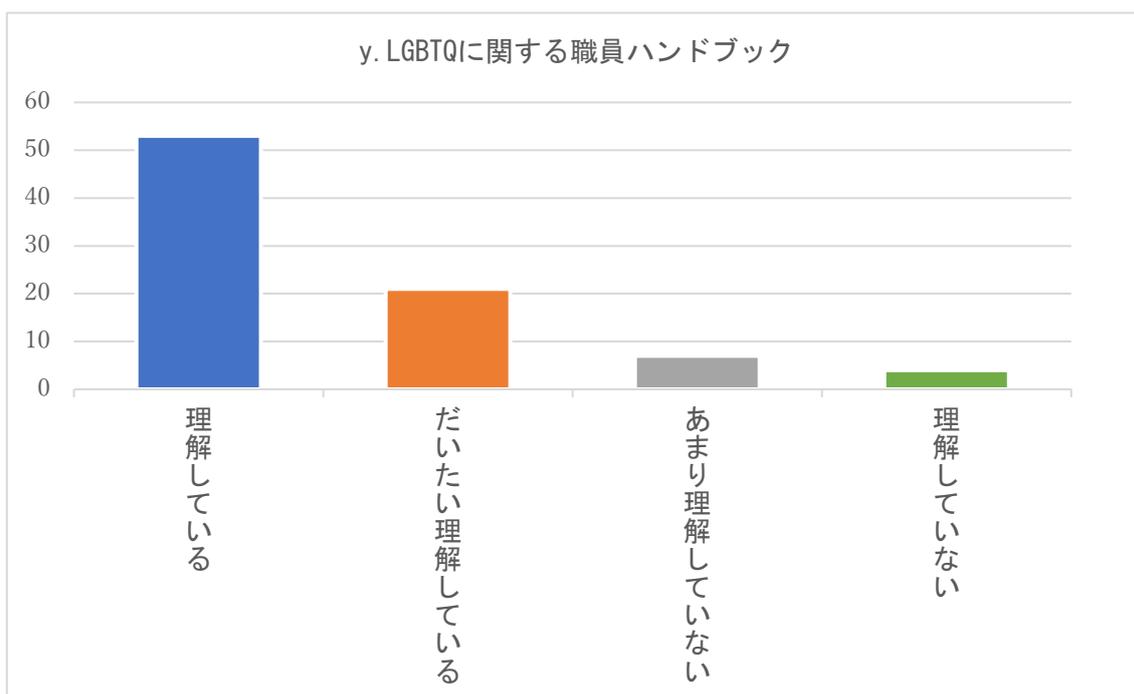
x. 人間の多様性を理解・尊重する子どもを育成し、インクルーシブ教育を推進する

項目	回答数
理解している	35
だいたい理解している	13
あまり理解していない	17
理解していない	20



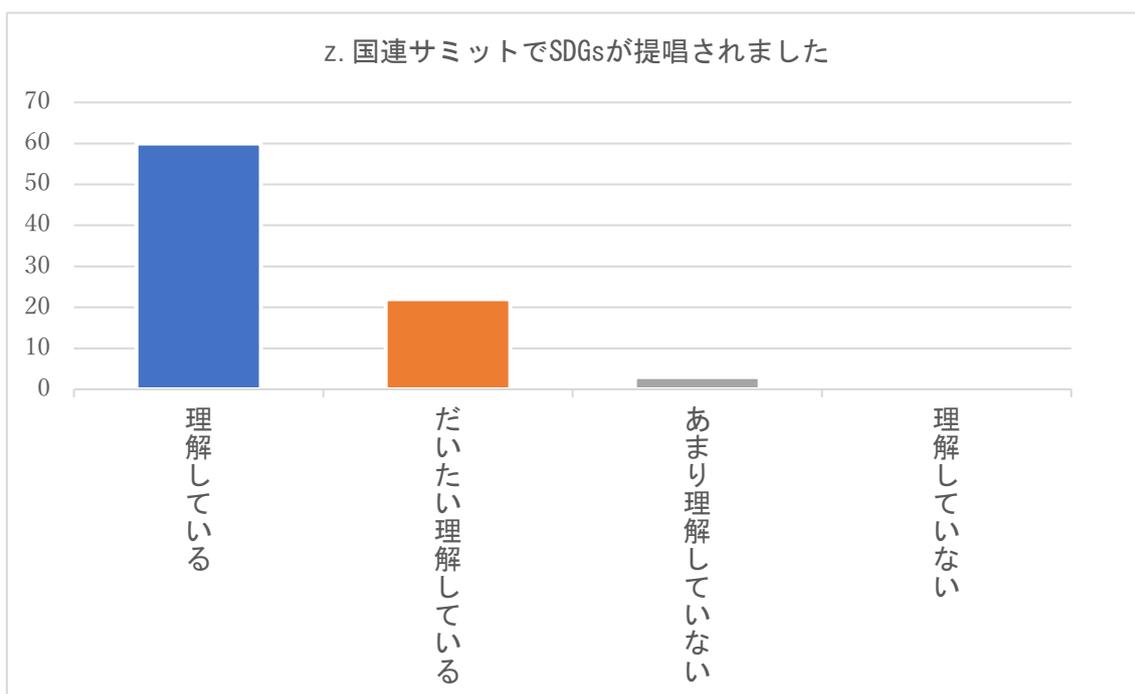
y. LGBTQに関する職員ハンドブック

項目	回答数
理解している	53
だいたい理解している	21
あまり理解していない	7
理解していない	4



z. 国連サミットで SDGs が提唱されました

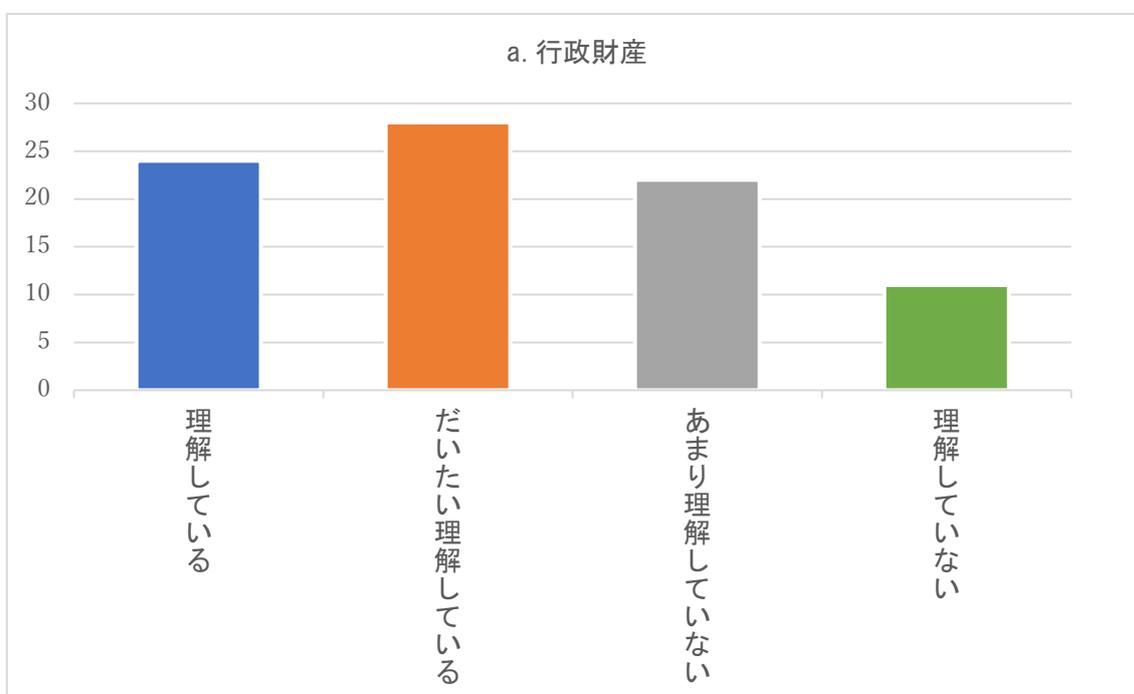
項目	回答数
理解している	60
だいたい理解している	22
あまり理解していない	3
理解していない	0



Q 2 広報千代田や区のホームページで使用されている漢字の行政用語うち用語の意味が区民に伝わっているのか確認したいため、各用語の意味について妥当なものをお選びください。

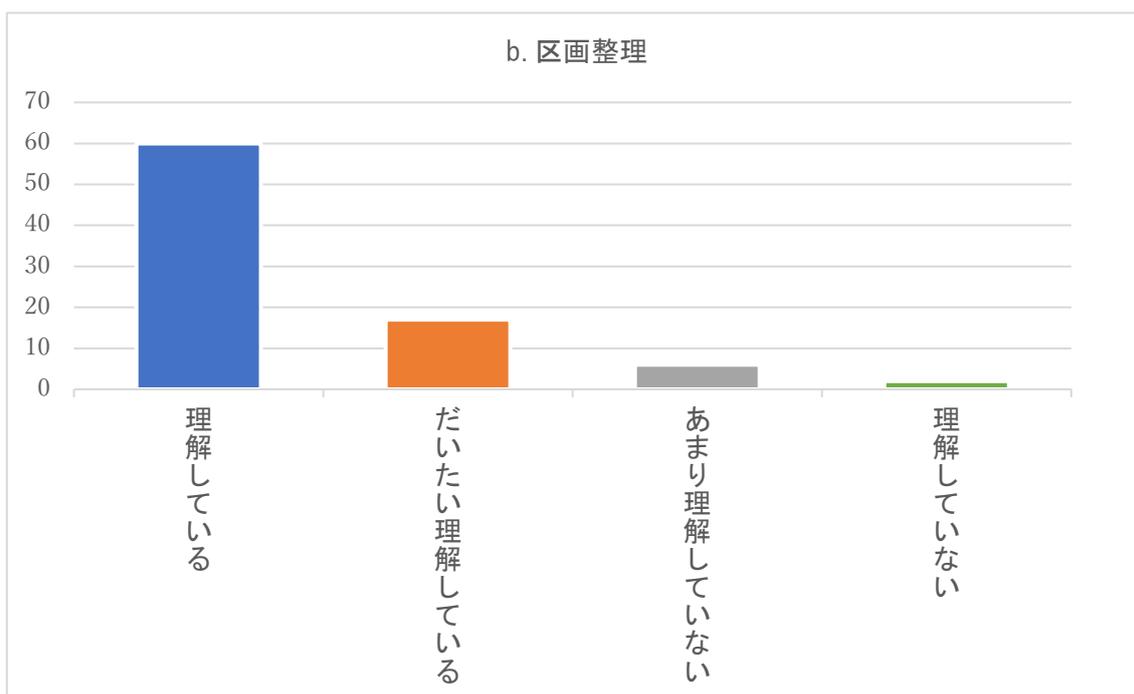
a. 行政財産

項 目	回答数
理解している	24
だいたい理解している	28
あまり理解していない	22
理解していない	11



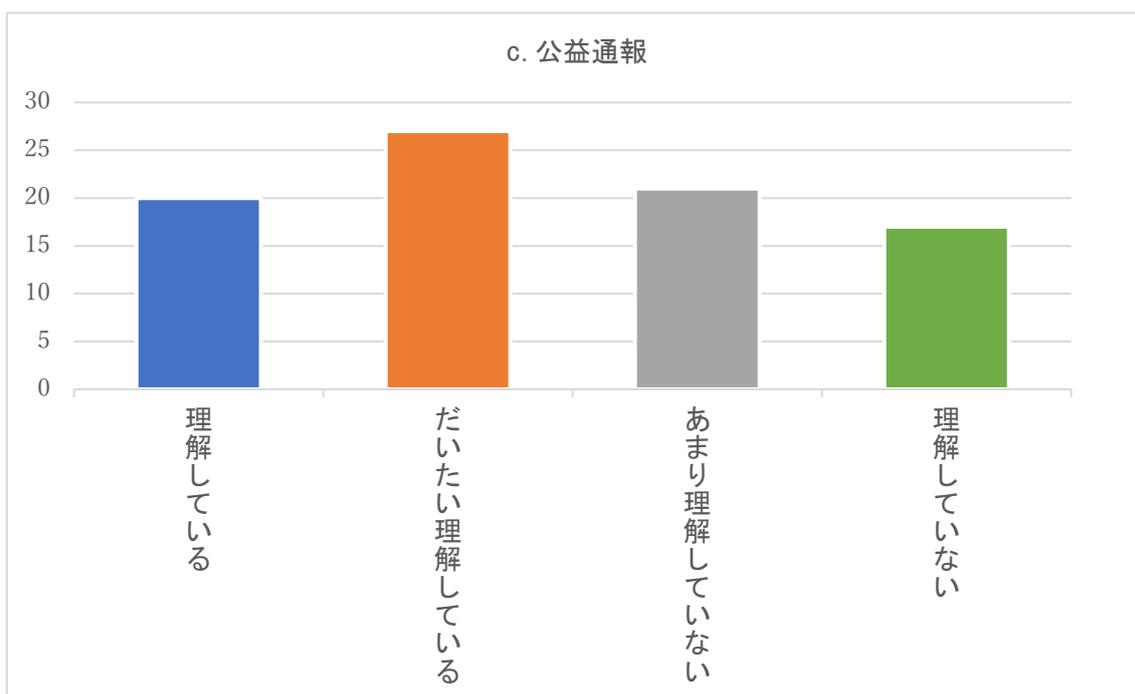
b. 区画整理

項目	回答数
理解している	60
だいたい理解している	17
あまり理解していない	6
理解していない	2



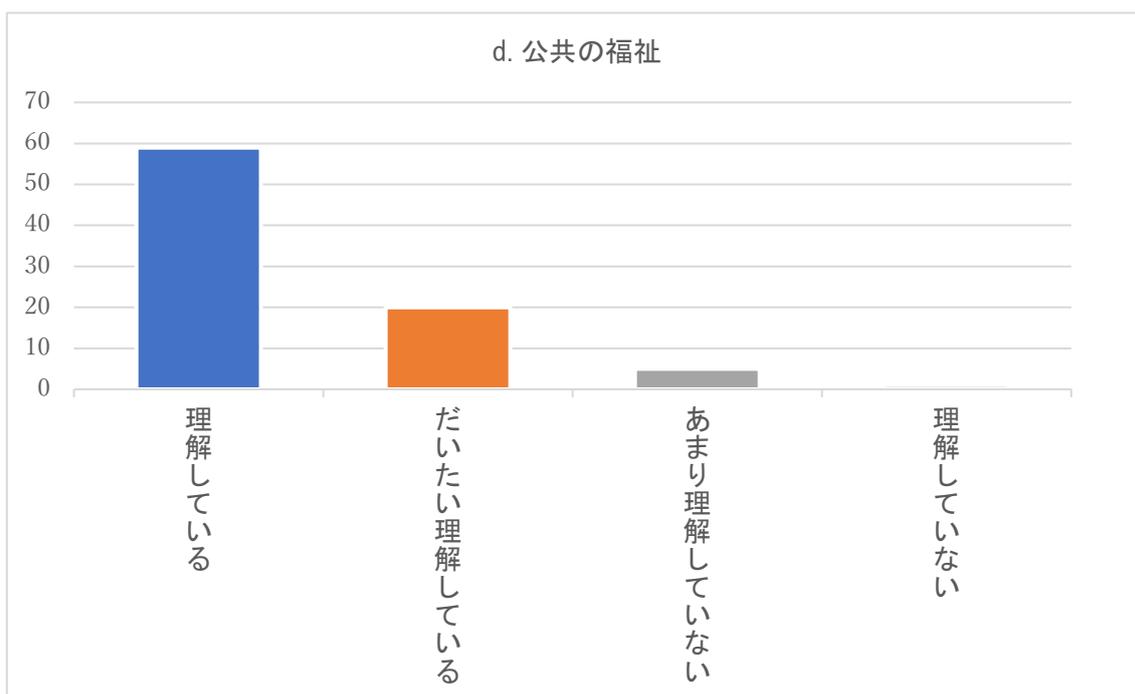
c. 公益通報

項目	回答数
理解している	20
だいたい理解している	27
あまり理解していない	21
理解していない	17



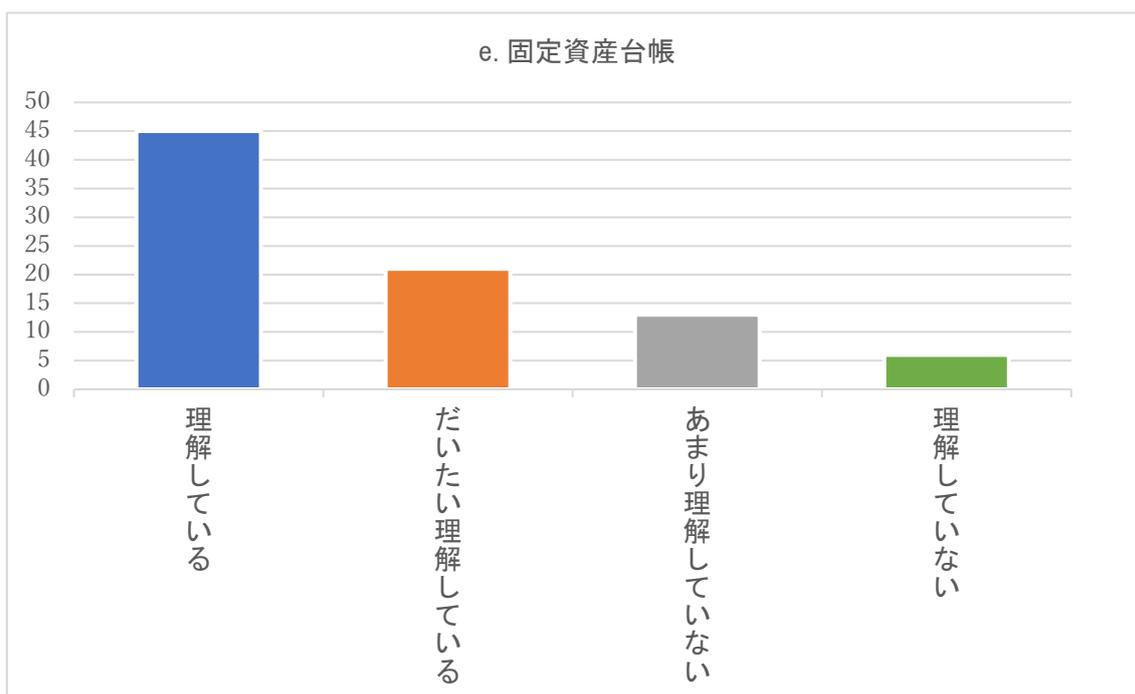
d. 公共の福祉

項目	回答数
理解している	59
だいたい理解している	20
あまり理解していない	5
理解していない	1



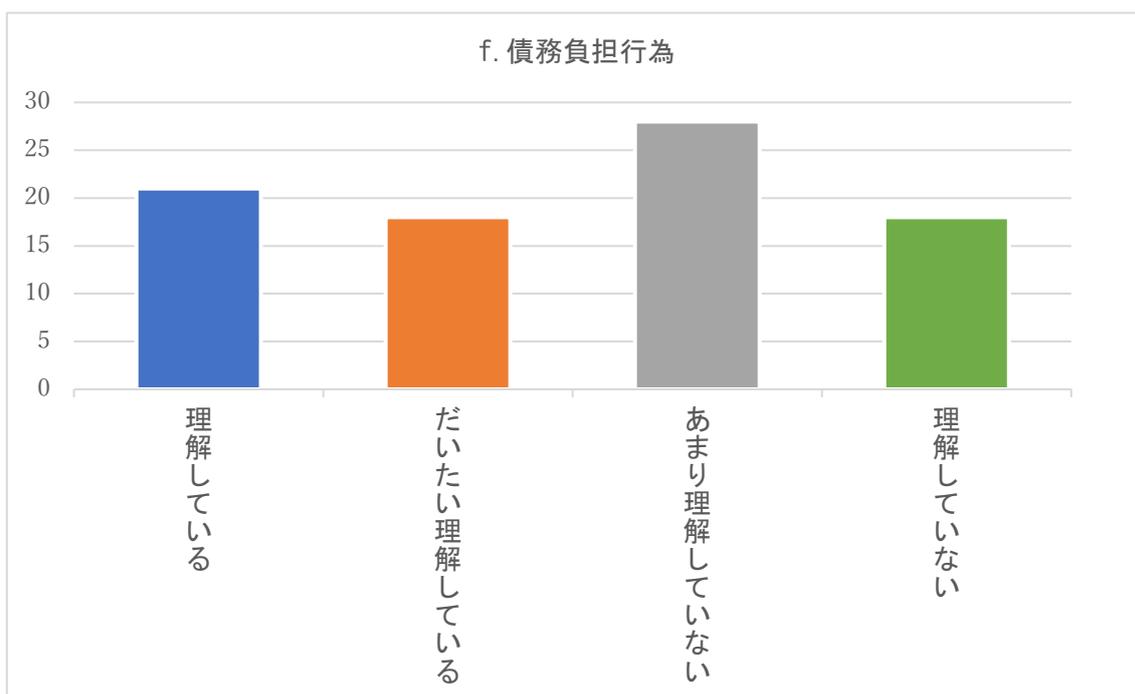
e. 固定資産台帳

項目	回答数
理解している	45
だいたい理解している	21
あまり理解していない	13
理解していない	6



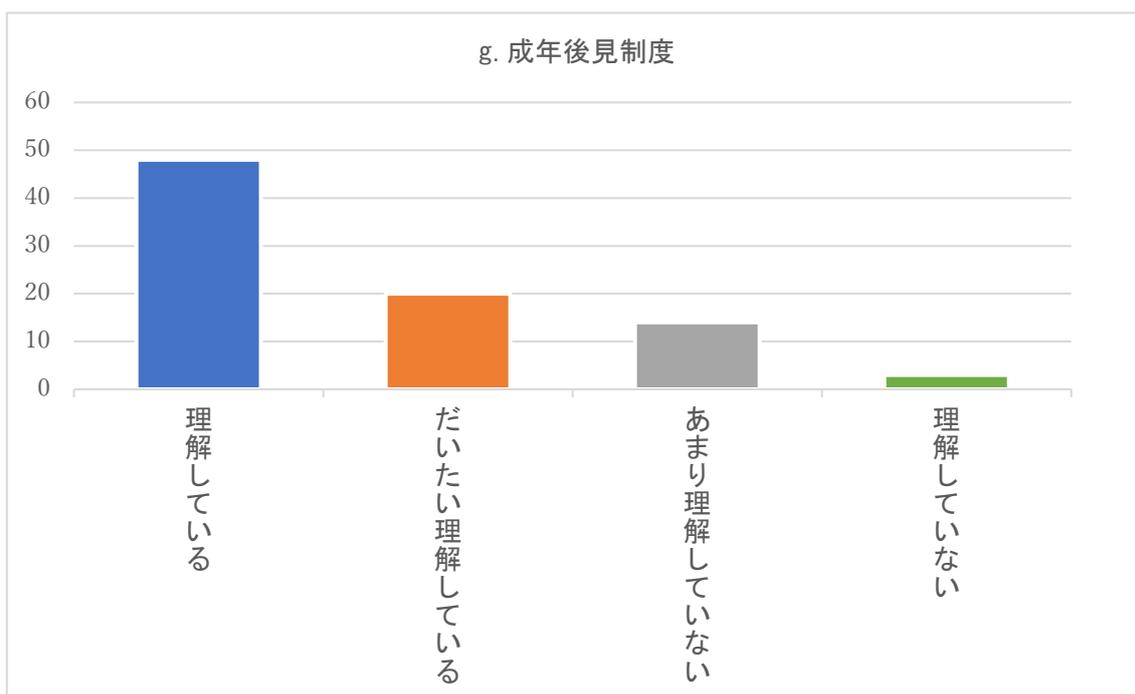
f. 債務負担行為

項目	回答数
理解している	21
だいたい理解している	18
あまり理解していない	28
理解していない	18



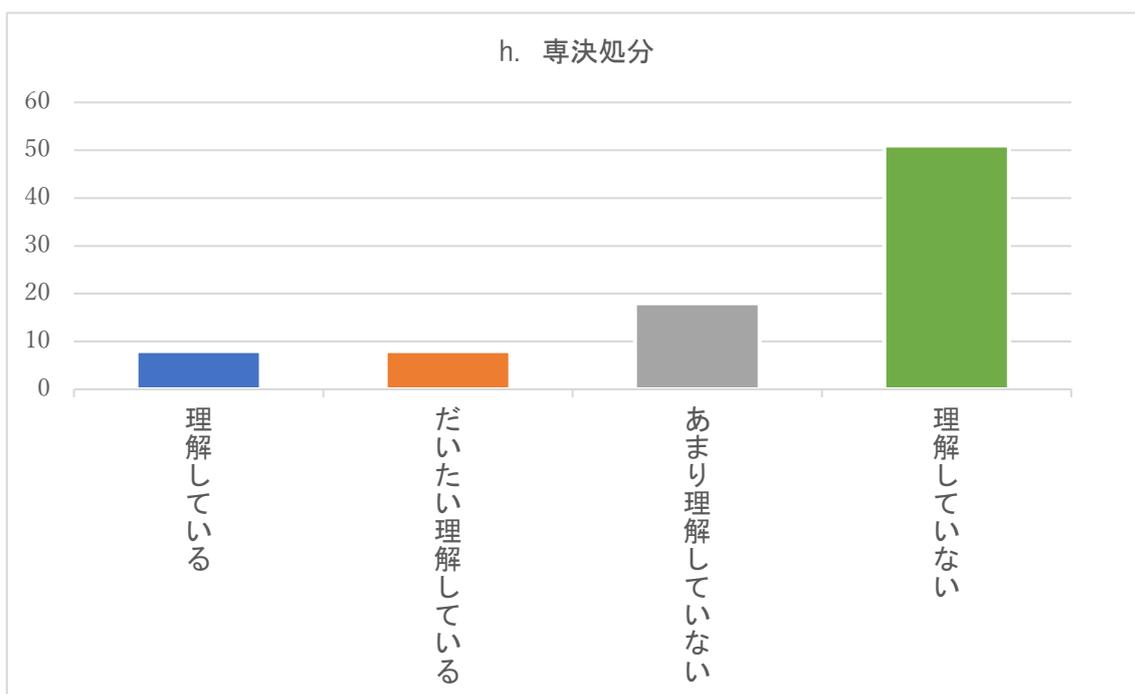
g. 成年後見制度

項目	回答数
理解している	48
だいたい理解している	20
あまり理解していない	14
理解していない	3



h. 専決処分

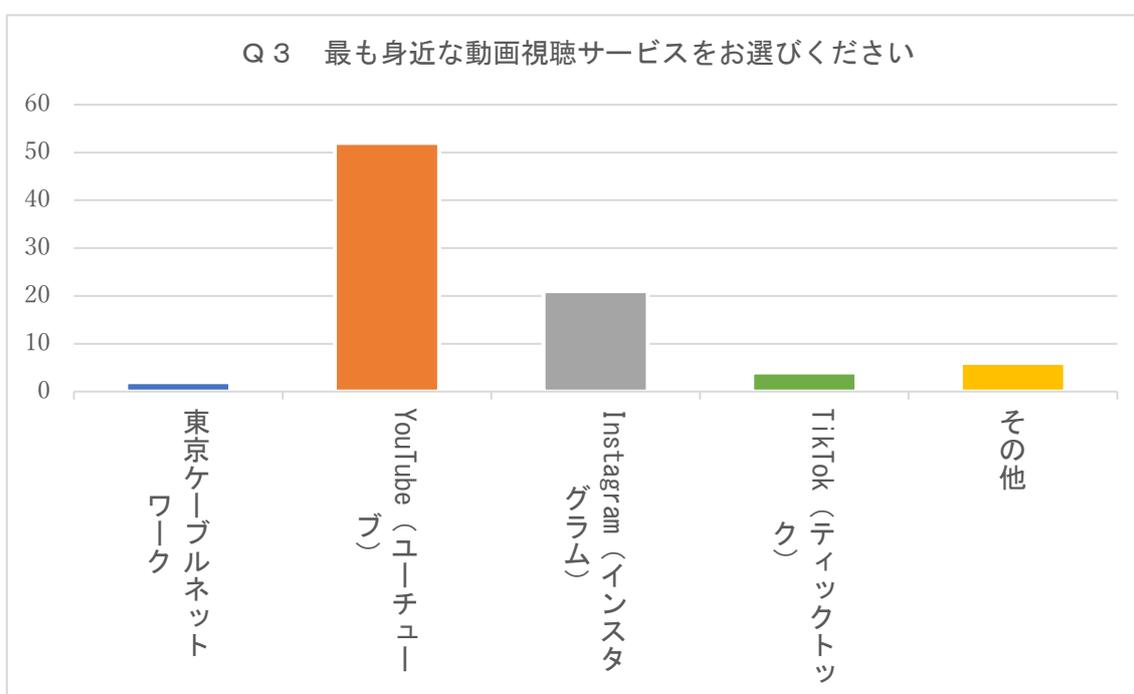
項目	回答数
理解している	8
だいたい理解している	8
あまり理解していない	18
理解していない	51



区では SNS や動画配信サービス、ニュースアプリなどによる情報発信を充実させたいと考えています。

Q 3 最も身近な動画視聴サービスをお選びください。

項目	回答数
東京ケーブルネットワーク	2
YouTube (ユーチューブ)	52
Instagram (インスタグラム)	21
TikTok (ティックトック)	4
その他	6

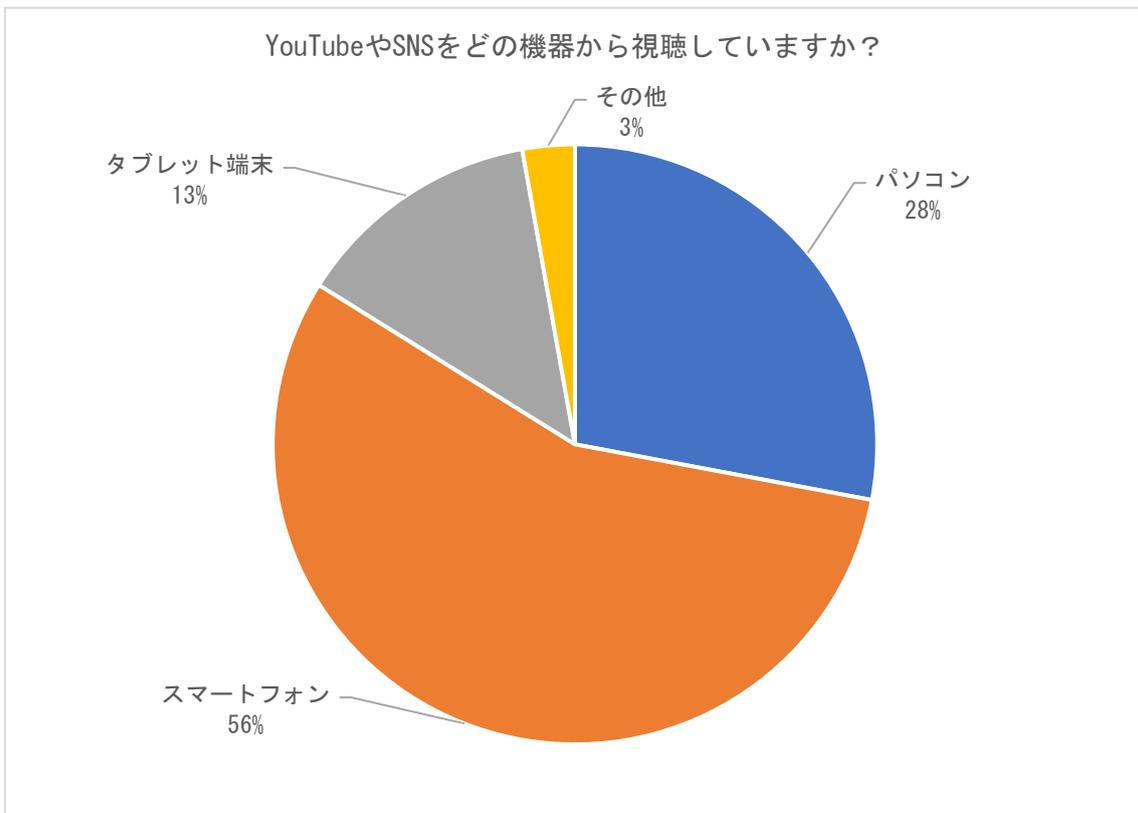


その他の回答

- 「千代田区 動画」で検索したら出てくるようにすればいいのではないですか？上記の何で動画を見ているのか私は知らない. YouTube なのかな？4 つとも入っていることは確かです分からない??
- Twitter (3件)
- ニコニコ動画
- TVer

Q 4 YouTube や SNS をどの機器から視聴していますか？（複数回答可）

項目	回答数	割合
パソコン	40	28%
スマートフォン	80	56%
タブレット端末	19	13%
その他	4	3%

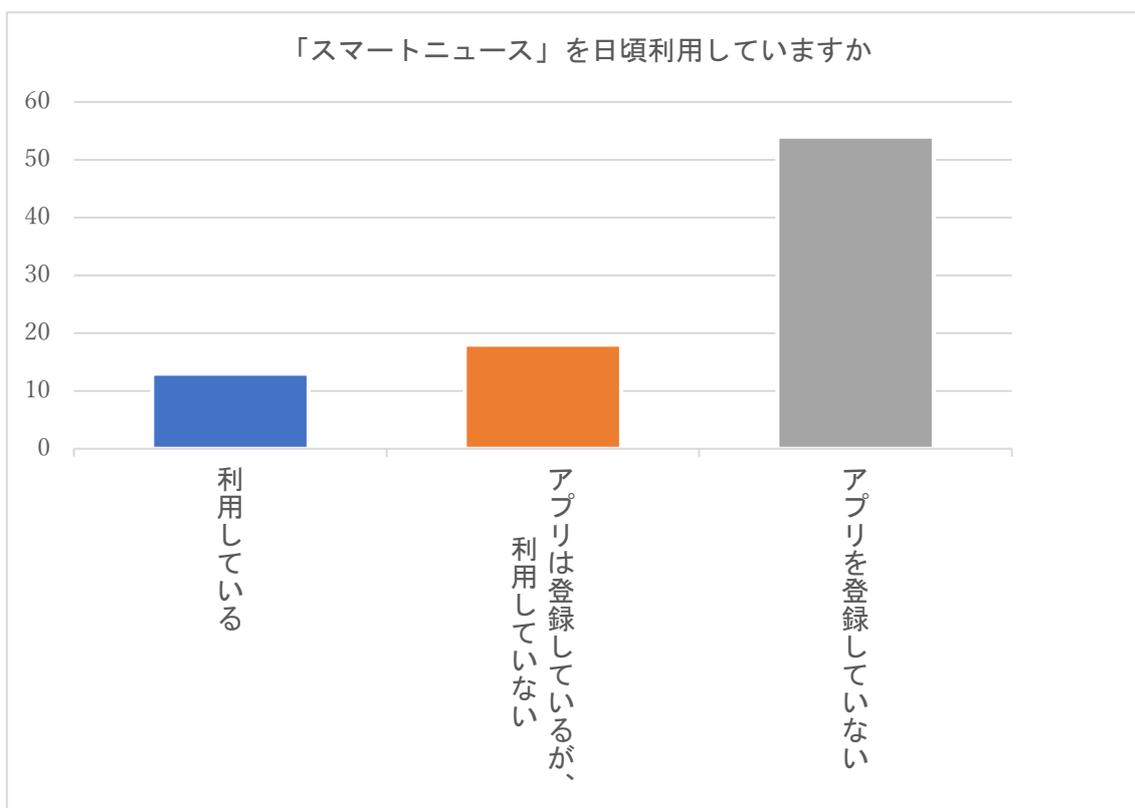


その他の回答

- テレビ（2件）
- AppleTV
- TV(Google TV)

Q5 スマートフォン向けニュースアプリ「スマートニュース」を日頃利用していますか？

項目	回答数
利用している	13
アプリは登録しているが、利用していない	18
アプリを登録していない	54



ポータルサイト「Yahoo!JAPAN」のサービスの一部「Yahoo!暮らし」について、お伺いします。

Q6 スマートフォンを利用される際、「Yahoo!JAPAN」①のサイトで「千代田区」情報画面②をご覧になっていますか？

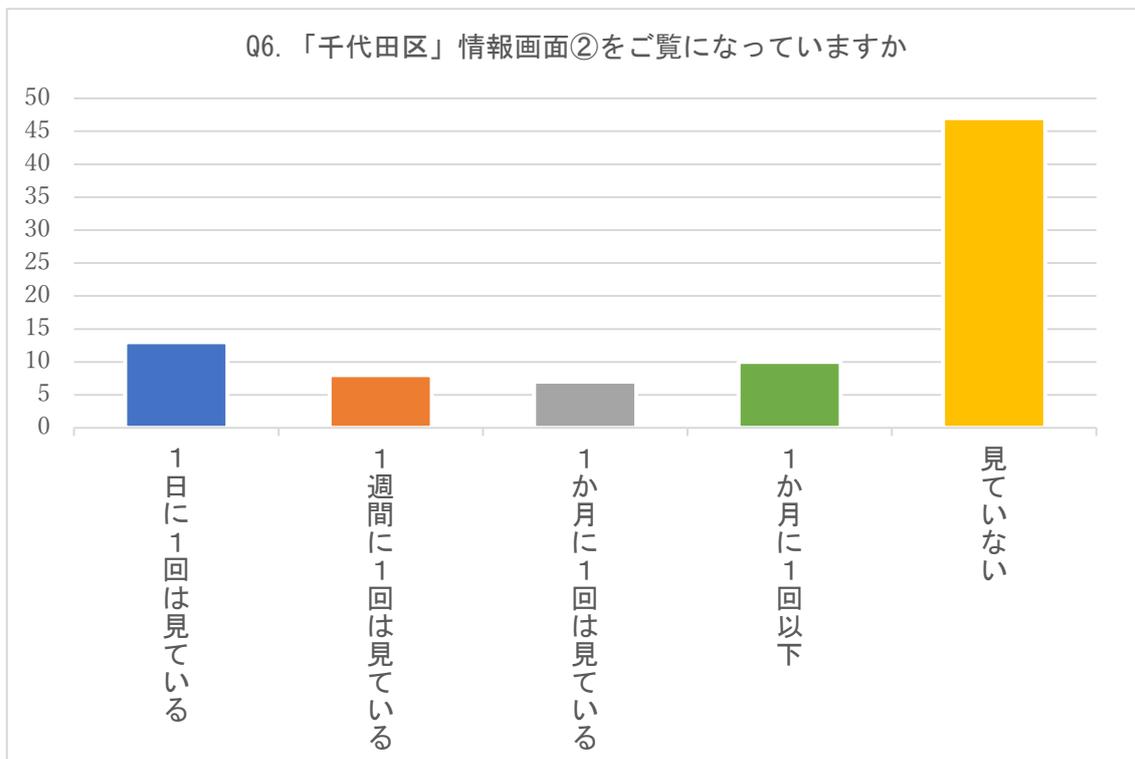
①



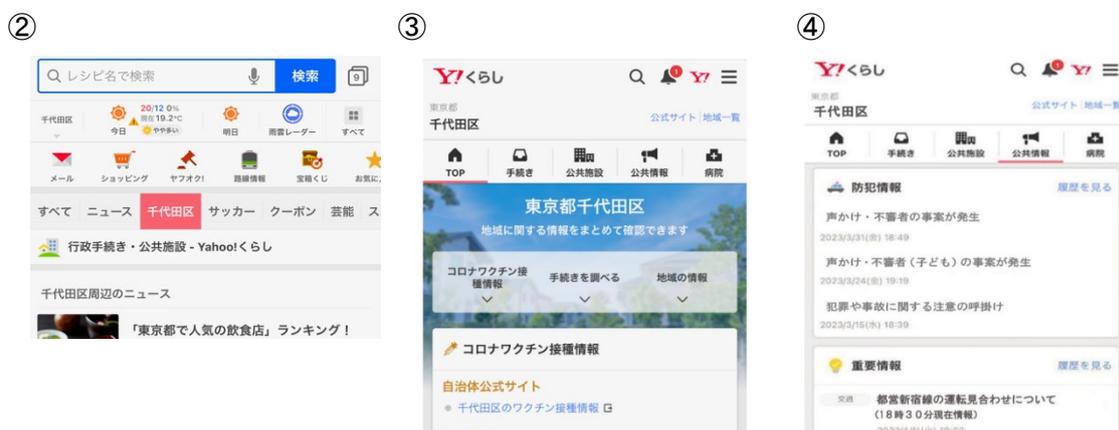
②



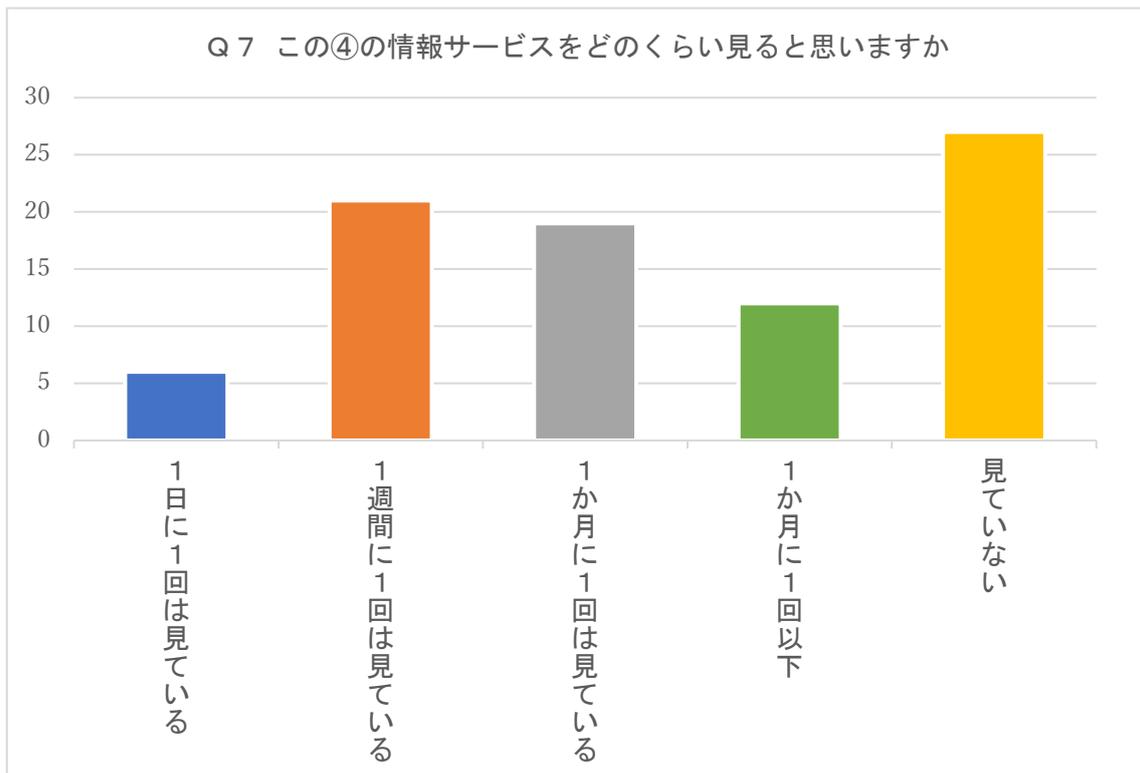
項目	回答数
1日に1回は見ている	13
1週間に1回は見ている	8
1か月に1回は見ている	7
1か月に1回以下	10
見ていない	47



Q7 今後、②の「行政手続き・公共施設—Yahoo!暮らし」をクリックすると、③が表示され、さらに公共情報をクリックすると④のような情報が見られるサービスができた場合、あなたはこの④の情報サービスをどのくらい見ると思いますか。※④の画像は、千代田区に本サービスができた場合のイメージです。



項目	回答数
1日に1回は見ている	6
1週間に1回は見ている	21
1か月に1回は見ている	19
1か月に1回以下	12
見えない	27



Q 8 千代田区が行う広報（広報紙、HP、Twitter、Facebook、LINE など）について、ご意見がありましたらご記入ください。

- 特になし（12件）
- Twitter フォローしていますがとても読みやすく見やすいです！
- 新しい制度が施行される際は LINE などで通知して欲しい。
広報紙や HP は制度詳細を調べる際に見る、Facebook や Twitter、LINE は随時新制度や改定の通知といった使い分けをしてはいかがでしょうか。
- 広報紙には毎回目を通しています。
が、そもそも SNS 等はやっていることを知らないため、もっと周知すると思います。
- 広報誌は月 1 回に情報をまとめて欲しい。
地域ごとの詳細な情報を掘り下げて伝えてほしい。
- 千代田区が Twitter や LINE でも情報発信しているなんて知らなかった
- 今まで町田市と横浜市に住んできたが、千代田区の広報は月 2 回発行で 1 回の情報が少ないので確実に読み切りができて楽しい。また巻頭が雑誌みたいなトピックで読んで楽しい。広報の概念が変わった。
初めての引越しが横浜市で、住んでた時は硬い印象があって全然広報が読まなかったせいか地域への愛着も湧かなかったが、千代田区ではあつという間に着いたので引き込み力は強いと思う。あと QR コードが便利。詳細を HP でよくみてる。
LINE は勝手に通知が来るので便利一番身近な広報。災害系で安心。
facebook は 20 代は使わないのでインスタか Tik Tok があると嬉しい。SNS だとほんとそればかりみてる。Twitter は一応使ってる程度である。
- 徐々に世の中から紙媒体が無くなっていくが、私にはやはり紙媒体が一番です。手に取る人があまりいないとは思いますが、出来れば無くさないでほしいし、更に言えば設置場所の増設をお願いしたいです。
- 「全企業・全行政」が細々と「重要度分別なく」情報を発信し続けているので、最近は辟易してきました。
「短期間、臨時開催の情報、緊急性の高い情報」を発信するのは分かりますが、やはり恒久的？一般的な情報は従来通り「広報・HP でスッキリ見やすく提供」しつつ、誘導は「Yahoo などの大手サイト 1 社程度」。
「臨時の緊急情報」だけは SNS で発信するなど、緩急つけて使い分けはして頂きたいと思います。
- Google を使うので Yahoo は見ていません。媒体に限られているのであれば、わざわざ見ようと思わないと思うので、広く浅くでも多様な媒体を活用したらいいのではないのでしょうか。
- 広報千代田は読み物としても面白く、毎号楽しみにしています。ただ、各町会や神社などのイベント情報をもっと記載されているとありがたいです。保育園などで縁日等のイベント情報が入りますが、広報を見ても載っていない物も多いです。紙面の掲載スペースの都合があ

れば、twitter 等 SNS でもっと発信してほしいです！

子供と一緒に毎週末お出かけ場所を探すのが楽しみです、「え、そんなの知らなかった〜...」という物も多く...。千代田区でイベント専用の SNS アカウントを作ったり、専用のハッシュタグ(#千代田区イベントとか)などで辿れるようになるとありがたいです。

- LINE での不審者情報やワクチン接種情報はいつも重宝しています。
広報紙もレイアウトがきれいで読んで楽しいです。他の媒体は見えていません
- 広報紙が見た目綺麗になり、見たいと思うようになりました。
千代田区は子育てする為の環境(特に公園などの遊び場)が、他の区に比べ圧倒的に不便です。子供のイベント情報をもっと発信してほしいです。
- Q8 千代田区、ですよね。
Q7 のようなプル型の情報は、なんらかのプッシュがないと辿り着けないように思います。そういう意味では Q8 のようなプッシュ型の情報は重要だと思います。あらゆるプッシュ型メディアを通じて情報を届け、より詳細なものをプル型のような形で保管するのがよいのではと思います。Twitter、Facebook、LINE、Instagram などは好みが分かれるところだと思います。私は千代田区の LINE アカウントを利用しています。広報紙も読んでいますが、広報紙が届いたという連絡は不要に思います。広報紙のみのユーザーのため、さまざまな SNS に誘導する仕組みがあると良いのではと思います。
- 見やすいと思います。
- 広報千代田は来ると嬉しくなります。
LINE は少し配信頻度が高いと感じますので、アポ電の報告など比較的高齢者の方に向けた情報などは受信するかどうかは選択制にさせていただけると嬉しいです。
- 広報千代田はよく出来ていると思うが、電子版は PDF だけではなく、ウェブサイトのようなテキストでの提供をお願いしたい。
PC やスマートフォンでの体験としてはウェブサイトやメッセージアプリ、SNS などテキストを表示する体験が圧倒的に多く、PDF を開いて拡大したり移動したりして見る方法は不適であることが多い。
Twitter は千代田区や区長を良く見ているが、良いと思う。
(質問の趣旨ではないが、設問の文章で千代田区の「千」が抜けてしまっている。大した量ではないので文言のチェックは千代田区の担当者でも実施してほしい。)
- 広報紙は日ごろから見ようとしているので継続してほしい。
- SNS は流し見となってしまう、あの記事どれだっけ？と後から検索するのには向きません。
HP や広報紙のように後からでも参照しやすい媒体を希望します。
広報紙は数少ない活字媒体として毎月楽しみに読んでいます。
- 広報紙を自宅に届けて頂けるのでとても助かっています。
- これから暑くなると熱中症アラートなども出てくるかと思うので LINE 配信をリアルタイムでしていただけると嬉しい。
千代田区のお祭りやイベント情報・お得情報・緊急情報も知りたいです。

今行なっているのであれば、そのようなことを配信しているので友達追加を！と広報などに載せて広めてほしいです。

- 広報誌は、フルカラーなのはよいが、大きいので持ち歩くには不便だなと感じる。在勤者向けの情報もあったらうれしい。(自分の地元は、A4 冊子で単色刷りです。)LINE とフェイスブックを見ているがさくらまつりは、行けなかったがそういった行事があることも知らなかったもので、様子が知れてよかった。他の市区もいくつかフォローしていますが、荒川区や北区は児童館の行事の告知やレポート、イベント告知(チラシの配信)などを千代田区以上に行っていて、住んでいたら楽しそうだなと思って見えています。(電車で行けるようなのであれば参加したいとフォローしていますが、実際行けるものは少ないです。)
- 今は完全に Tiktok の時代なので、公式 Tiktok アカウントを作って街の魅力を発信してほしい

区内にある譲ります譲って下さいの情報を広報誌やアカウントで広報してほしい
SNS の発信は賛成です。

- デジタルツールを活用する世代には、SNS を通じた広報活動が効果的であると認識しています。
- LINE で身近な情報がうけとれるので不審者情報などは小 1 の娘がいるのでありがたいです。詳しい天気があれば嬉しいです。あと20分で麹町あたり雨やみませ。などわかりやすいもの。
- 広報紙をぜひ続けて頂きたいと思います。
PC は10年ほど、スマートフォンは2ヶ月前から使用しております。年齢を重ねるにつれ文字の大きさや記憶力の低下から簡単に見返す事ができるという点で紙の媒体が欠かせません。
- 毎月5日と20日に投函される「広報千代田」をよく拝見している。地域住民が参加できるイベントのお知らせや、行政からのお知らせを網羅的に知ることができてありがたい。特に、年末年始に受診できる医療機関一覧や、千代田区議会選挙のお知らせ、ワクチン接種のお知らせは非常に役立った。
他にもホームページがとても見やすく、該当ページをすぐに見つけることができている。
- LINE 配信;文字が多くて見にくい
広報誌:自宅ポストにいれてもらって、とても助かります!
写真がきれいになっています!
HP:調べたいページにすぐとべない、使い勝手が悪い
- 千代田区の HP はスマートフォンにも対応していて見やすいと思います。コロナ支援の1つの地域支援クーポンの販売の時にページが見つからなくなった記憶があるので、お得情報や講演会など、募集関係がまとまっているページがあるといいと思います。
- 新聞を購読していないため、各戸の広報誌配布はとても助かります。HPから広報誌を見る方法もありますが、やはり紙の方が断然見やすいです。スマートフォンへの犯罪などの防犯通知も、リアルタイムで確認できる為とても心強いです。

Twitter や LINE は、他のフォローしている情報も多いため、おそらく千代田区をフォローしても細部まで見ずに情報をスルーしてしまうので、シンプルに HP と広報誌を充実させる方が周知するには良いと思います。

- ここ何年かで広報紙が変わって、最初は大丈夫か？と思いましたが、親しみやすさがあっていいと思います。

- 広報誌の全戸配布、大変有難いです。ぜひ継続してください。

(置いてあるものを手に取る場合だと、既に確認した号かどうかが分からなくなってしまうので)

- 広報千代田(広報紙)について

毎号、拝読しております。他の市区町村の広報紙と比較しても見やすく、読みやすい紙面構成になっていると思います。

「特集」記事についても、毎号楽しみにしております。

今回は、今後の「特集」記事として読んでみたいものをご参考までに記述させていただきます。

○千代田区の商店街紹介

新型コロナが 5 類に移行になったことで、人の動きが活発となってきました。

今後、千代田区の商店街がもっと賑わって欲しいという願いを持たれている方も多いのではないのでしょうか。

「千代田区商店街連合会」に参加している各地域の商店街をリレー形式で紹介していくコーナーです。イベントや催事の時期に合わせて、より効果的だと思います。

○ちよだの生物多様性ってなあに？

千代田区は東京の中心にありながら、皇居があることで、緑地・水辺等の自然を身近に感じられます。最近、私も皇居周辺にホタルが生息していると知り、驚いた次第です。「ちよだ生物多様性大賞」と絡めて、ちよだの生物多様性についてもっと知ってもらう為に広報紙を通じて発信してみたいかがでしょうか。

- 広報誌と LINE は見えています。広報誌はこちらの関心が薄い情報も含め網羅的に区について知ることができ、速報情報は LINE で入ってくるため、今のところ不便を感じていません。

- それぞれニーズにあった広報活動をするのがよいと思います

- 広報誌は家に届くので読む機会が一番多い。

HP は必要に応じて見る。

tw は見たことなし。

FB もなし

LINE は登録しているので入ってくるが、必要な情報はあまりない

- 子育て世代向けの Twitter アカウントをぜひ開設してください。児童館や図書館などの子供向けイベントの案内とか、子どもと行ける施設の紹介とか、保健師さんからのちょっとした子育ての TIPS 等のつぶやきを見たいです。できれば DM 開放して、保健師さんや栄養士さんなどに気軽に相談できたら嬉しいですが、さすがに難しいでしょうか....。

- LINEでのお知らせはよく拝見します。LINE上でのワクチン接種のお知らせを見て、そろそろ郵送で届くというのが事前に分かりましたし、ゴミの分別方法等、日常生活でのちょっとしたことを調べる際にも有効と感じています。引き続き、LINEでの発信は継続していただくとありがたいです。
- 公式LINEで情報を発信してくれるのは助かります。
樋口区長がSNSで各地区のイベント参加状況を逐次発信していただくのは素晴らしいことだと思います。一方で千代田区の課題に取り組む時間が確保できているのか心配です。また、イベント参加報告だけでなく、区長の主張やお考えを発信してもらえると区政がより理解できると思います。
特にイチョウ伐採や日テレ問題は残念ながら反対派の意見が根強く、前区長からの引き継ぎ事項とは言え、現区長がお考えになる正当性を強く発信されてはいかがでしょうか。
余談ですが、広島安芸高田市、福岡市、明石市、つくば市など独自性を発揮される首長のように日本の中心の千代田区の区長として目立つリーダーシップに期待したいです。
- 区環境・まちづくり政策、さらに広報には大変深く関心を持っております。私は広報で伝えられるウオーカブルなまちづくりの実証実験の場所や大規模再開発の現場に生活圏があり、それを話し合う都市計画審議会や景観街づくり審議会に関心を持っています。計画に意思表示ができる審議会に区民委員として参加したいところでしたが、公募人数は今年度2名と大変少ない状況でした。区民委員の中には1期2年の委員期間を3期、4期と長く務められている方もいらっしゃると思います。区民が平等に委員会への参加のチャンスを得るには、委員在任期間は最長2期4年を限度とするなどのルールを設けるのはいかがでしょうか。多くの人に伝えることが使命の広報として、直接広報の仕事ではないかもしれませんが、委員会の在り方や実態を教えてくださいと幸いです。
- 広報紙に掲載されている講座やイベントに時々魅力的なものがあり、参加したことがあります。千代田区民の教育レベルやQOL、治安のレベルなどをあげるために、広報紙に掲載される魅力的な講座・イベントの数をもっと増やして頂きたいです。
- 広報紙は上品で好感が持てる
- 広報紙とホームページを主に見えています。それ以外は見ていません。広報先によって情報が偏らないようにしていただけたら安心です。
- 広報誌が自宅に届くようになって、区内のイベントや公園の情報等は自分で調べたり、申し込んだりするようになったので区政と近づいた気もして、それはとてもよかったと思う。必要に応じてこちらから情報を見に行く(児童館の情報、公園の情報など子育て関係が多い)ことはあるが、広報誌以外で情報が発信されてそれが手元に届いている感覚はあまりない。公園のHP等を見に行くと、草花の情報等とても充実しているので、情報発信やそもそものリソースの存在を区民に届けられれば、QOLの向上にもつなげられると思う。
- 現在色々な情報収集の場として、主にTwitter、Instagramを利用しています。
私の家族も同じような状況と認識していますので、ヤフーのニュースは見ておりますが、ヤフーの中の千代田区のサイトが実際存在していたとしてもヤフーでは見ないかと思います。

私は Twitter で千代田区をフォローしていますので、Twitter ではよく千代田区の情報を見つけております。

私の主人(47歳)も娘(19歳)もほぼインスタか Twitter です。ご参考までに記載させていただきます。

- 広報誌は表紙も個性があり、毎号職場で入手し通読して区の情報を入手中です。
HP は、さらに調べたいときに活用しています。
LINE は届くたびにチェックして、必ず読んでいます。
- 広報誌などでの発信が増えているように感じる
- Yahoo ニュースは日々見ているが、ポータルサイト「Yahoo!JAPAN」見たことがない。
広報は千代田区のラインから連絡があると一番わかりやすい。LINE で広報誌の PDF を配信してもらえるとなお読みやすくなると思います。
- 広報誌や HP に区民の生の声を頻りに伝えて頂けると、多くの区民がいろいろな問題点を共有することができ、住みやすい千代田区となっていくと考えます。
- Yahoo!の千代田区の記事は
よく電車移動中に読んでいます
子ども達が参加出来るイベントなどが記載させると、もっと読む楽しみが増えるかとも思います
- LINE によるプッシュ型通知は良く見るので、緊急性の高い通知に関しては効果的だと思います。やはりスマホで受け取る手法が伝達の手段として効果的だと思います。
- 広報紙は定期的に見ています。
20代から30代向けの情報(異業種交流、勉強会)があると活用範囲が増やせそうです。
災害時は Twitter でリアルタイムな情報発信があるとありがたいです。
- 広報紙は新宿区のようにファミリーマートでの設置もご検討下さい。区民はコンビニエンスストアへ寄る確率よりも、スーパー等の方がより買い物に寄る確率が大きいと思います。地元八百屋さん、魚屋さんに区報紙スタンドを設置すれば、より地元のお店への売上貢献の機会創出にもなると思います。
千代田区の人口増は育児のある世帯による人口増と伺っています。
広報の内容には、更に育児世帯が興味を持つような内容を希望します。
例えば、少年野球、サッカー、バスケット、卓球等の地域の子供たちの試合や大会結果の掲載があれば、大会結果を見て子供がスポーツを始める機会創出にもなると思います。

区が行う広報の広報紙、HP、Facebook は知ってました。しかし Twitter と LINE による広報は全く存じ上げませんでした。

- 広報誌、LINE の情報を見えています。LINE については特にございません。広報誌については住んでいる地域ごとのページがあってもいいかもしれません。また、議会での議論の流れの要約があると助かります。

- いつも感じる根本的な問題点は2つあります。
 - 1) 情報を伝えたい相手に適した媒体を選ぶこと。シニアで在宅なら紙の広報が良いでしょうし、50代以下のスマホ普通な世代ならTwitter、LINE。質問にFacebookが例示されていること自体、驚きです、この媒体は世代間で利用度が激変するので適していないと思います。
 - 2) ほぼ全てのコンテンツが役所内で検討・了承されたママの言葉使い・説明の順序となっており、素人にわかりやすく伝える工夫がほぼ見られません。無駄に丁寧語の文章だけが続き、表でまとめた整理や、フローチャートなど民間企業であれば当たり前の情報の編集がなされておらず、非常にわかりにくく、無駄な情報が重複して出てきて、こちらが必要な場面で、最低限の接点に留めたく、間違っても積極的に関わりたい組織ではない、という印象を強く持ちます。これは、お金をかけて広告代理店にまるなげ発注しても改善されることは無い種類の問題です。職員が自分目線で改変する、という組織文化を作っていただきたい。
- 普段は自宅に配布される広報誌しか読んでいないが、月に2回発行されており、内容は充実していると感じている。

Twitterで千代田区のアカウントをフォローしているが、なかなか自分のおすすめに表示されてこない。(なお、千代田区長のつぶやきは頻繁に表示される。)
- LINEの連絡の頻度が多すぎます。大事案内とそうでもない案内が混じってらので。
- 区内在職のものです。かなり難しいかと思いますが、例えば区内在職者(区外在住者)むけに広報紙をPDFとして区内企業に配布いただけませんかでしょうか。基本的にYahooより、必要に応じてWEB検索で区役所のページを参照するようにしていますが、有事の際はアクセス過多でサーバーダウンすることも想定できるので各社に最新版のPDFなどがあればありがたいと思います。もしすでに配布済みでしたらご放念ください...
- FBはいまや特定の老年者しか利用しませんので、公平な媒体ではないと思います。
- 個人的には、区のサイトをみる動機は、ほとんどの場合、日常的な定期的な訪問よりは、手続きや施設情報、最近までではコロナ関連情報など、予め目的を持って見るケースが多い。

現実世界に置き換えればわかりやすいが、私のようなサラリーマンは日々役所に通うような用事はないからである。

その視点から見たときに、区のサイトは、更新情報やプレスリリースなどが比較的ページの上部にある。

この形式は、日常的に訪問していれば、前回訪問時からの差分で「ここが変わったな」と気づける利点はあるが、明確に目的を持って閲覧しようとするとき必ずしも優先度は高くない。前に住んでいた台東や足立は、「何を探しているか?」とか「特に検索されているキーワード」がまず目に留まるようデザインされていて、比較的容易にほしい情報に辿りつけた。しかし千代田区の場合は、サイト内を探すよりもグーグル等で、例えば「千代田区 転居」とか「千代田区 出張所」などといった手法で閲覧したほうが便利であった。これは改善してほしい。

LINE については配信頻度や防犯情報など適度適量に配信されていると思う。むしろ LINE で電気代の助成制度を知ることができた。区のサイトにも LINE での配信のように、スポット的「今これを見てほしい」というところを、もっと押し出してほしい。

- 広報誌は印象がとてもよいです、ほかの地域の人に自慢できます。
それ以外はほとんど見たことはありません。
- 様々な情報の発信をありがとうございます。
欲を言うなら、【ここを見れば全ての情報がある】と言うウェブサイトなどが欲しいです(すでにあったらすみません)例えば、区内の掲示板のコンテンツも貼られる場所により内容が違い全部を確認できるのはどこだろうなど。
よろしくお願い致します。
- いつも楽しみにしています。区の様々な情報が載っているので参考にさせて頂いております。有難うございます。
- 不審者情報等、速く知りたい情報を LINE を通して知れるのはとても便利に感じています。
- 広報紙や HP を拝見させて頂いておりますが、色使いや情報量もちょうどよく、見やすいと思います。特に広報紙の千代田区ならではの特集がおもしろいです。
- 現状で充分と思う。お金や人材を更に広報に掛ける必要はないと思う。
- 月二回の広報紙は内容が充実していて、毎度楽しみにしています。
紙面も見やすく、情報もまとまっていると思います。
一方、子連れで参加できるイベントを見たいと思って拝見していますが、広報には載っていないイベントも多く、
後から知ること少なくありません。例えば町会で実施するお祭りや、民間で行うイベントなども含めて内容を
充実させていただけると、より子育て世代にとっても有意義な時間を過ごすことができると感じています。
- LINE の画像が小さいうえにその下の文章も長いので、画像だけ貼って、リンクで文章に飛べるようにした方が見やすい。
- 広報紙を配布するスタンドが千代田区のいたるところにあるのは良いことだと思っています。区内のあちこちでお店の前などにあるのをよく見かけます。雨が降ると悲惨なことになりますが乾けばなんとか再び読めるようになるので、紙質を今よりも下げることはやめたほうが賢明だと思います。
- 年代層により利用している SNS や見る媒体が異なると思うので、ターゲットにそった方法で展開していくことがリーチすることにつながると思う
- Line については比較的好く見ている。様々なテーマでお知らせがくるので、興味のある分野を選択する形でも良いかもしれない。
広報紙は、毎回、様々な切り口で纏めてあり、興味深い。届くのを楽しみにしています。
- LINE にて、災害、犯罪情報、ワクチン、その他広報が区別なく情報提供される。
たとえば、私の場合固定電話がなく高齢者でもないので特殊詐欺のアナウンスは不要だ

が、こどもの被害情報や緊急性の高い災害情報のために通知を切ることもできず、ストレス
となっています。

登録者のニーズに合わせて通知有無や提供を受けたい情報を選択させて欲しい。

- LINE の情報配信から HP の更新状況の確認をしています。